

日本学術振興会海外特別研究員

平成23年度採用分募集要項

1. 趣 旨

独立行政法人日本学術振興会（Japan Society for the Promotion of Science:JSPS）は、我が国における学術の将来を担う国際的視野に富む有能な研究者を養成・確保するため、優れた若手研究者を海外に派遣し、特定の大学等研究機関において長期間研究に専念できるよう支援します。

本募集は、我が国の大学、大学共同利用機関、高等専門学校等（以下「大学等学術研究機関」という）、国公立試験研究機関、学術研究・研究開発活動を行う独立行政法人、特殊法人、政府出資法人、一般財団法人、一般社団法人又は民間研究機関（対象となる民間研究機関については「3. 申請資格」参照）等（以下「国公立試験研究機関等」という）に所属する常勤研究者、又は常勤研究者を志望する者を対象とします。

2. 対象分野

人文・社会科学及び自然科学の全分野

3. 申請資格

次に掲げる資格（Ⅰ）（Ⅱ）のいずれかに該当する者であること。

資 格	（Ⅰ）	（Ⅱ）
身 分	我が国の大学等学術研究機関、国公立試験研究機関等※に所属する常勤研究者。	我が国の大学等学術研究機関、国公立試験研究機関等※での常勤研究者を志望する者。
年 齢	平成23年4月1日現在 ① 34歳未満の者 ② 医学、歯学又は獣医学を履修する4年制の大学院博士課程修了者（次の③、④を除く）については、35歳未満の者 ③ 法律（医師法（平成12年の法改正前）、歯科医師法又は獣医師法）に定める臨床研修を修了した者で、医学（次の④を除く）、歯学又は獣医学を履修する4年制の博士課程修了者については、36歳未満の者 ④ 医師法（平成12年の改正法）により義務付けられた2年以上の臨床研修を修了した者で、医学を履修する4年制の博士課程修了者については37歳未満の者	
学 位	申請時において博士の学位を有する者、平成23年3月31日までに博士の学位を取得する見込みである者、又は博士の学位を取得した者に相当する能力を有すると認められる者。	申請時において博士の学位を有する者又は平成23年3月31日までに博士の学位を取得する見込みである者。（ただし、我が国の人文学又は社会科学の分野の大学院博士課程に標準修業年限以上在学し、平成23年3月31日までに所定の単位を修得の上退学した者で、博士の学位を取得した者に相当する能力を有すると認められる者も含む。）
その他	- 日本学術振興会海外特別研究員に採用されたことのある者は申請できません。 - 外国人が申請する場合は、我が国に永住を許可されている者に限ります。 - 資格（Ⅰ）の者のうち、派遣期間中に特定の研究課題を遂行するための競争的資金等により雇用されている者は、採用されません。	

※大学等学術研究機関、国公立試験研究機関等（文部科学省科学研究費補助金の応募ができない機関を除く）

a) 大学、大学共同利用機関、高等専門学校等

b) 国公立試験研究機関

c) 学術研究・研究開発活動を行う独立行政法人、特殊法人、政府出資法人、一般財団法人、一般社団法人

d) 民間研究機関（大学の連携大学院の相手方として教育研究実績を上げている機関の他、若手研究者養成に適切であると本会が認めた機関）

4. 採用予定数

約110名

5. 派遣期間

2年間（平成23年4月1日～平成24年2月29日の間に出発できる者に限ります）

6. 本会支給経費

(1) 往復航空賃

(2) 滞在費・研究活動費（派遣国によって異なる。年額約380万円～520万円）

7. 派遣先機関

海外の優れた大学等研究機関とします。

なお、次に挙げる機関等は派遣先機関として認められません。

- ・我が国の大学等学術研究機関、国公立試験研究機関等が海外に設置する研究所等
- ・営利を目的とした民間研究所等

8. 申請手続

(1) 提出書類

①申請書……………正本1部、写し6部（A4版両面コピー）

②海外における受入研究者との連絡状況を示す主要な往復文書（英語以外の言語によるものには、日本語訳も添付してください）……………写し7部（A4版）

③語学能力検定試験結果の証明書（申請書10ページ「語学能力（2）主な使用言語の語学能力検定試験結果」欄に記入した場合のみ）……………写し7部（A4版）

④臨床研修の期間を証明する書類（平成23年4月1日現在、35歳以上37歳未満の者のみ）……………正本1部

⑤外国人登録済証明書（外国人のみ）……………正本1部

⑥評価書（推薦書）……………正本1部、写し6部（A4版両面コピー）

・日本語又は英語。本会所定の書式を用いてください。

・評価者（推薦者）は申請者の研究を良く理解している研究者1名に限ります。

・評価者は正本1部及び写し6部を作成の上、これらを併せて封筒に入れ、厳封してください。

・申請者は封筒の表に申請者氏名と評価者氏名を記入してください。

⑦海外特別研究員申請カード（①申請書の1、2ページ目の写しを正本とします。A4版両面コピー）

……………正本1部

(2) 申請書類の提出方法

(ア) 申請者が提出する書類

申請者は下記の書類をまとめて提出してください。なお、申請時に日本国内の研究機関に所属する申請者は、必ず所属機関を通じて提出してください（申請者個人から本会へ直接提出したものは受け付けません）。日本国内の研究機関に所属していない申請者（海外の研究機関に所属する者等）は、本会へ直接提出してください。

☐ 提出書類⑦（1部）

☐ 正本: 提出書類①～⑤（③④⑤は該当者のみ）を番号順に重ねて左上をホチキスどめしたもの（1部）

☐ 写し: 提出書類①～③（③は該当者のみ）を番号順に重ねて左上をホチキスどめしたもの（6部）

☐ 提出書類⑥（正本1部、写し6部を併せて厳封した封筒1通）

(イ) 申請者の所属機関の事務局が本会に提出する書類

所属機関の事務局は、下記の書類をまとめて本会に提出してください。なお、日本国内の研究機関に所属していない申請者は提出する必要はありません。

☐ 海外特別研究員〔平成23年度採用分〕申請件数一覧（様式A）……………正本1部（A4版）

☐ 海外特別研究員〔平成23年度採用分〕申請者リスト（様式B）……………正本1部（A4版）

☐ 申請者から提出された書類（上記（ア）参照）

[注] 本会の特別研究員PDに採用されている者が海外特別研究員申請時に海外の大学等研究機関において研究活動を行っている場合であっても、必ず日本国内の所属機関を通じて提出してください。

(3) 本会の受付期間

平成22年5月10日（月）～14日（金）（必着）

[注] ① 上記の受付期間は所属機関長から本会に申請書類が提出される期限であり、申請者が所属機関長に申請書類を提出する期限については、それより前であることが予想されるので、注意してください。

② 海外から個人申請する場合、受付期間内に書類が到着するよう余裕をもって送付してください。また、郵便事情等による申請書類の紛失、遅配等については、本会では責任を負いません。

9. 審査方針

主要な審査方針は、以下のとおりです。

- (1) 海外での研究経験を通じて、学術の将来を担う優れた研究者となることが十分期待できること。
- (2) 申請者が海外の研究機関で研究活動を行うことにより、研究環境を変えて、新たな研究課題に挑戦することを目指す研究計画や、派遣前に行っている研究を大きく発展させることが期待できる研究計画を有するものについて優先させること。
- (3) 研究計画が具体的であり、申請者と海外における受入研究者との事前交渉等が十分になされていること。海外で研究活動を行うにあたり、相応の語学能力（英語であれば、TOEFL(Computer-based)213点、TOEIC730点、英検準1級のいずれか程度）を有することが望ましい。

なお、詳細については、本会「海外特別研究員」ホームページ(<http://www.jsps.go.jp/j-ab/index.html>)「選考方法」を参照してください。

10. 選考及び結果の通知

選考は、本会の特別研究員等審査会において第1次選考（書類選考）及び第2次選考（面接選考）により行います。ただし、第1次選考（書類選考）合格者のうち、書類選考の結果によっては、第2次選考（面接選考）を免除し、第1次選考（書類選考）をもって採用を内定することがあります。

- (1) 第1次選考（書類選考）の結果は平成22年8月中旬ごろ本人に通知します。第1次選考（書類選考）の不合格者には、特別研究員等審査会における審査項目毎の評価及び当該領域におけるおおよその順位を通知します。
- (2) 第2次選考（面接選考）は、第1次選考（書類選考）合格者に対して、平成22年9月下旬ごろ行う（面接日程は決定次第、本会ホームページに掲載予定）。第2次選考（面接選考）の結果は、10月末ごろ本人に通知します。
- (3) 国内に所属機関がある申請者については、10月末ごろ、所属機関の長にも合否の結果を通知します。
- (4) 選考結果に関する個別の問い合わせには応じません。

11. 受入承諾書の提出

採用内定を通知された者は、派遣期間開始日の40日前までに受入研究者の受入承諾書、及び必要書類を提出してください。

12. 海外特別研究員の遵守事項等

海外特別研究員は、次に掲げる事項を遵守してください。

- (1) 海外特別研究員は、出産・育児に係る採用中断の扱いを受ける場合を除き、研究計画に基づいて研究に専念してください。なお、研究計画、派遣先機関、受入研究者、派遣期間について、研究遂行上の理由により変更する必要がある場合、その理由を示して本会の承認を求めなければいけません。
- (2) 派遣開始1年後（出産・育児に係る採用中断期間中を除く）に中間研究報告書を、派遣期間終了後1か月以内に最終研究報告書を提出してください。
- (3) 派遣期間中、他のフェローシップ、給与等同種の資金援助を海外特別研究員と重複して受けてはなりません（ただし、「3. 申請資格」で（I）に該当する者が我が国の所属研究機関から給与を受ける場合は例外的に認められます）。派遣期間中に他の資金援助を受けることとなった場合には、速やかに本会まで届け出てください。
- (4) 研究活動における不正行為を行ってはいけません。
- (5) 不正受給を行ってはいけません。
- (6) 研究費の不正使用を行ってはいけません。
- (7) 派遣期間中、大学・大学院等に学生として入学してはいけません。
- (8) その他、公序良俗に反する行為を行ってはいけません。

上記の遵守事項の他、次に掲げる事項のいずれかに該当すると本会が判断した場合にも、海外特別研究員の採用の取り消し、経費の支給停止、又は支給済の経費の返還要求を行います。なお、採用時に誓約書の提出を求めます。詳細は、採用手続き時に配布する「諸手続の手引」に定めます。

- (1) 病気等のために研究を継続できないことが明らかな場合
- (2) 研究の進捗状況に著しい問題があり、所期の目標を達成することが不可能又は著しく困難と判断される場合
- (3) 申請書類の記載事項に重大な虚偽が発見された場合

- (4) 海外特別研究員の資格を有していないことが明らかになった場合
- (5) 過去に、研究活動における不正行為、不正受給、研究費の不正使用、又は公序良俗に反する行為を行ったことが明らかになった場合
- (6) 「諸手続の手引」に記載されている条件に違反し、本会の指示に従わなかった場合

13. その他

(1) 申請書類及び選考について

- ①申請は1人1件とする。申請書類は、本会所定の様式を使用してください。
- ②申請書類の提出後、その記載事項を変更し、又は補充することは認められません。
- ③提出された申請書類は、返却しません。
- ④本会は、第2次選考（面接選考）のための旅費を負担しません。

(2) 採用の条件について

学位取得証明書（我が国の人文学又は社会科学の分野の大学院博士課程に標準修業年限以上在学し、平成23年3月31日までに所定の単位を修得の上退学したことを証明する書類でも可）を採用内定後、指定の期日までに提出できない場合は、採用されません。（ただし、「3. 申請資格」で（Ⅰ）に該当する者のうち、博士の学位を有しないが、学位取得者に相当する能力を有すると認められる者を除きます）

(3) 資格の変更について

申請時において、「3. 申請資格」で（Ⅰ）に該当する者が、採用内定後、又は派遣期間中に（Ⅱ）に変更する場合には、（Ⅱ）の資格要件を全て満たさなくてはなりません。また、申請時に（Ⅱ）に該当する者が、採用内定後、又は派遣期間中に我が国の大学等学術研究機関、国公立試験研究機関等の常勤研究者の職に就いた場合、就職先の研究機関の承認を得られれば、引き続き海外特別研究員としての派遣が認められます。なお、常勤研究者以外の職、又は海外の研究機関の職に就いた場合は、海外特別研究員としての身分を喪失します。これらの変更が生じた場合には、本会に遅滞なく届け出なくてはなりません。

(4) ビザ等について

- ①派遣国に滞在するためのビザ等の申請について、本会は一切関わらないので留意してください。すでに海外に滞在している者は、ビザの延長や切り替えに十分注意し、申請者の責任において、研究計画が遂行できるよう準備・手配してください。
- ②派遣先機関と雇用契約を結び当該機関から給与の支給を受ける前提でビザを取得する者は、重複の受給に当たるため、採用されませんので、留意してください。
- ③海外特別研究員事業のために派遣先機関と本会は協定等の締結および調整等はいりません。
- ④本会は、派遣期間中に生じた傷害、疾病等の事故について責任を負いません。

(5) 個人情報の取り扱い

申請書類に含まれる個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び本会の「個人情報保護規程」に基づき厳重に管理し、日本学術振興会海外特別研究員事業の業務遂行のために利用（データの電算処理及び管理を外部の民間企業等に委託して行わせるための個人情報の提供を含む）します。

海外特別研究員に採用された場合、氏名、申請時における所属・職、申請領域・分科・細目、研究課題名、派遣国名、受入研究機関名及び研究報告書が公表されます。また、我が国の学術の振興、海外特別研究員制度の充実等のため、海外特別研究員経験者の現況調査等を行うので、採用期間終了時および派遣期間終了後（10年間程度）においても協力（住所等連絡先の変更連絡・調査の回答等）してください。

(6) 募集要項・申請書および関連情報について

本会「海外特別研究員」のホームページ(<http://www.jsps.go.jp/j-ab/index.html>)「募集要項」からも閲覧、ダウンロードできます。

14. 申請書類提出先・連絡先

独立行政法人日本学術振興会 研究者養成課「海外特別研究員」担当
〒102-8472 東京都千代田区一番町8番地（住友一番町F Sビル7階）
電話 (03) 3263-5070(ダイヤルイン) F A X (03) 3222-1986
<http://www.jsps.go.jp/j-ab/index.html>

平成 23 年度採用分
海外特別研究員
申請書
〔兼申請カード〕

①年 度	平成 23 年度			⑤受付番号※
②領 域				
分 科				
細 目				
③分科細目コード				
④審査を希望する領域 ※③で 1001～2701 を選択 した者のみ記入してください	1. 人文学 2. 社会科学 3. 数物系科学 4. 化学 5. 工学 6. 生物学 7. 農学 8. 医歯薬学			

平成 年 月 日

1. 申請資格等

申請者													
⑥氏名・漢字								⑨生年月日（西暦）					
(印)								1	9				
								(2011 年 4 月 1 日現在)					
								歳					
⑦氏名・フリガナ													
⑧氏名・ローマ字								⑩性 別					
								1. 男 2. 女					
⑪国 籍													
1. 日本		2. その他（国名			コード								
大学院博士課程（出身または在学）													
⑫大 学 名								コード					
⑬研 究 科 名								コード					
⑭研究科種別		1. 区分制 2. 一貫制 3. 医・歯・獣医学系											
⑮学 位		21. 博士	22. Ph. D	西暦				年		月		日	(取得・取得見込)
⑯単位修得退学				西暦				年		月		日	(退学・退学見込)
現在の所属機関													
⑰機 関 名								コード					
⑱部 局 名								コード					
種 別		1. 学部 2. 学系 4. 研究科 8. 研究院 5. 附置研等 6. その他（											
⑲申請資格/職名		(I) 常勤研究者		1. 教授 4. 准教授 3. 講師（常勤） 72. 助教 11. 助手 17. 研究員									
		(II) 常勤研究者を志望する者		6. 大学院生 7. 特別研究員 PD 8. 研究生									
		その他（						コード					

⑳研究課題名	
和 文 (40 字以内厳守)	
[英 語]	

※欄は記入しない。

(申請カード表)

現在の受入研究者										
②①氏名・漢字										
②②氏名・フリガナ										
②③氏名・ローマ字										
所 属 機 関										
②④機 関 名						コード				
②⑤部 局 名						コード				
種 別	1. 学部 2. 学系 4. 研究科 8. 研究院 5. 附置研等 6. その他 ()									
②⑥職 名	1. 教授 4. 准教授 3. 講師 (常勤) その他 ()					コード				

大学院での受入研究者	
②⑦氏 名	
②⑧所 属 ・ 職	

②⑨派遣を希望する期間	
西暦 20 年 月 日 から 20 年 月 日 まで (2年間)	
③⑩派遣国	③⑪海外における受入の大学等研究機関での身分
国 名	[英語]

海外における受入研究者				
③②氏 名	[英 字]	FAMILY NAME	First Name	Middle Name
③③ 職	[英語]			
③④受入機関名	[英語]			
	(和訳名)			
③⑤受入部局名	[英語]			
	(和訳名)			
③⑥連 絡 先				

③⑦申 請 者 自 宅	
自 宅 所	〒 (電 話 — —) (携帯電話 — —) (F A X — —) (e-mail)

③⑧審査結果通知等の連絡先	1. 自宅 2. 所属機関 3. その他	
③⑨郵便番号	〒	
④⑩住所		
④⑪機関名・部局名・研究室等 (連絡先が所属機関の場合のみ記入)		
④⑫電話番号:	Fax:	E-mail:

④⑬平成 23 年度採用分特別研究員との併願	資格 PD (有・無)	資格 RPD (有・無)
------------------------	-------------	--------------

(申請カード裏)

申請者氏名

2. 現在までの研究状況（図表を含めてもよいので、わかりやすく記述してください。様式の改変・追加は不可(以下同様)）

- ①これまでの研究の背景、問題点、解決方策、研究目的、研究方法、特色と独創的な点について当該分野の重要文献を挙げて記述してください。
- ②申請者のこれまでの研究経過及び得られた結果について整理し、①で記載したことと関連づけて説明してください。「4. 研究業績」欄に記載した論文、学会発表等を引用する場合には、同欄の番号を記載するとともに、申請者が担当した部分を明らかにして記述してください。

申請者氏名 _____

(現在までの研究状況の続き)

申請者氏名

3. 派遣先における研究計画

(1) 研究目的・内容（図表を含めてもよいので、わかりやすく記述してください）

①研究目的、研究方法、研究内容について記述してください。

②どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのかを、年次毎に（1年目、2年目）分けて具体的に記入してください。

③なお共同研究の場合には、申請者が担当する部分を明らかにしてください。

申請者氏名

(研究目的・内容の続き)

(2) 研究の特色・独創的な点

次の項目について記載してください。

- ①これまでの先行研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点
- ②国内外の関連する研究の中での当該研究の位置づけ、意義
- ③本研究が完成したとき予想されるインパクト及び将来の見通し

申請者氏名

(3) 外国で研究することの意義（派遣先機関・指導者の選定理由）

①申請者のこれまでの研究と派遣先機関（指導者）の研究との関連性について記述してください。

②国内外の他研究機関（研究者）と派遣先機関（指導者）とを比較し、派遣先で研究する必要性や意義について明らかにしてください。
（フィールドワーク・調査研究を行う場合、派遣先地域で研究する必要性や意義を中心に述べても構いません。）

(4) 海外特別研究員制度での支援の必要性

過去に海外での研究経験（国際会議、学会発表等を除く。）がある場合、又は、派遣を開始する予定日より前に、既に海外の研究機関において研究を行っている場合は、この海外特別研究員制度において支援を受けなければならない理由及び必要性について説明してください。

申請者氏名 _____

4. 研究業績（下記の項目について申請者が中心的な役割を果たしたもののみ項目に区分して記載してください。その際、通し番号を付すこととし、該当がない項目は「なし」と記載してください。申請者にアンダーラインを付してください）

(1) 学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文、著書（査読の有無を区分して記載してください。査読がある場合、印刷済及び採録決定済のものに限り、査読中・投稿中のものは除きます）

①著者（申請者を含む全員の氏名を、論文と同一の順番とします）、題名、掲載誌名、発行所、巻号、pp 開始頁－最終頁、発行年をこの順で記入し、なお、著者の所属・職については脚注に記載してください。

②採録決定済のものについては、それを証明できるものをP. 10 の後に添付してください。

(2) 学術雑誌等又は商業誌における解説、総説

(3) 国際会議における発表（口頭・ポスターの別、査読の有無を区分して記載してください）

著者（申請者を含む全員の氏名を、論文等と同一の順番で記載すること）、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載してください。発表者に○印を付すこと。（発表予定のものは除きます。ただし、発表申し込みが受理されたものは記載してもかまいません。その場合は、それを証明できるものをP. 10 の後に添付してください。）

(4) 国内学会・シンポジウム等における発表

(3)と同様に記載してください。

(5) 特許（申請中、公開中、取得を明記してください。ただし、申請中のもので詳細を記述できない場合は概要のみの記述で構いません。）

(6) その他（受賞歴等）

申請者氏名 _____

(研究業績の続き)

申請者氏名

5. 海外特別研究員申請者調書

学 歴	1. _____年____月_____大学_____学部_____学科卒 2. _____年____月_____大学 大学院修士課程 修了 3. _____年____月_____大学 大学院博士課程 入学 (_____研究科 _____専攻) 4. _____年____月 博士 (_____) の学位 (取得・取得見込) 5. _____年____月 博士課程の所定の単位を修得のうえ (退学・退学見込)																																								
研究・職歴 (特別研究員等の研究歴も必ず記入してください)	1. _____年 月 ～ _____年 月 2. _____																																								
海外特別研究員終了後の進路 (募集要項「3. 申請資格」で (Ⅱ) に該当する者のみ、必ず記入してください。)																																									
過去の渡航歴 (在外研究、外国留学等について訪問先、目的、期間等を記入してください。)																																									
語学能力 (1) 派遣国での研究活動 (論文執筆、学会発表、調査、研究討論等) における主な使用言語 (複数回答可) 申請領域によって取扱いが異なるため、申請書作成要領に従って記入してください。 _____ (2) 主な使用言語の語学能力検定試験結果 (TOEFL・TOEIC・英検・仏検・独検・中検等) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">言 語</th><th style="width: 40%;">試験の名称</th><th style="width: 20%;">級/スコア</th><th style="width: 25%;">取得年月 (西暦)</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table> (3) 主な使用言語に対する自己評価 ①前項の語学能力検定試験結果を記入していない言語についてのみ記入してください。 ②自己評価欄は申請書作成要領の基準に沿って優・良・可・不可のいずれかを記入してください。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 15%;">言 語</th><th colspan="4">自己評価</th></tr> <tr> <th style="width: 15%;">読解力</th><th style="width: 15%;">作文力</th><th style="width: 15%;">ヒアリング力</th><th style="width: 15%;">会話力</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td style="text-align: left;">語</td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td style="text-align: left;">語</td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td style="text-align: left;">語</td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>		言 語	試験の名称	級/スコア	取得年月 (西暦)													言 語	自己評価				読解力	作文力	ヒアリング力	会話力	語					語					語				
言 語	試験の名称	級/スコア	取得年月 (西暦)																																						
言 語	自己評価																																								
	読解力	作文力	ヒアリング力	会話力																																					
語																																									
語																																									
語																																									
海外における受入研究者との連絡状況																																									

申請者氏名 _____

平成23年度採用分日本学術振興会海外特別研究員申請者に関する評価書

- ・本書式を <http://www.jsps.go.jp/j-ab/index.html> 「募集要項」からダウンロードし、次頁に記載した海外特別研究員の制度並びに評価書作成上の注意点をよく読んで記入してください。
- ・海外の研究者により、英語で記述する場合は、本会所定の書式（英語版）を使用してください。

① 評価者の所属機関： _____ 大 学 _____ 学部・研究科・研究所
_____ 研究所
職： _____ 氏名： _____ 印

② 申請者 氏 名	③ 申請者との関係
④ 研究課題（申請書の「研究課題」を記入）	
⑤ 申請者の研究姿勢・忍耐力、研究の進捗状況、専門的知識・技量、着想力・創造力、コミュニケーション能力、語学能力、リーダーシップ、将来性などについて記入してください。また、研究の独創性又は特色も明記してください（その研究が共同研究である場合は、特に申請者の当該共同研究において果たした役割及びその寄与の程度が分かるように記入してください）。	

(評価書作成上の注意点)

- *本評価書作成の際は、日本語で記入してください(英語で記入する場合は英語の書式を使用してください)。なお、手書きする場合は、黒インク又は黒ボールペンで丁寧に記入してください。
- *評価書の作成者は、申請者の研究を良く理解している研究者1名とします。「申請者との関係」欄に、申請者との関係(例：現在の受入研究者、大学院での受入研究者、海外における受入研究者、共同研究者等)を具体的かつ詳細に記入してください。
- *本評価書は、審査の重要な資料となるので、当該申請者についてできるだけ具体的かつ明確に記入してください。
- *本評価書は、本書以外に新たに用紙を加えることはできません。
- *写しを6部(A4 版両面コピー)とり、本書及び写しを併せて封筒に入れ厳封の上、申請者が作成する申請書に添付してください。

海外特別研究員制度について

日本学術振興会海外特別研究員制度は、我が国における学術の将来を担う国際的視野に富む有能な研究者を養成・確保するため、優れた若手研究者を海外に派遣し、特定の大学等研究機関において長期間研究に専念できるよう支援するものです。

参考：過去の採用状況(平成19～22年度)

年度	申請数	採用数	採用率
22	739	140	18.9%
21	762	140	18.4%
20	801	133	16.6%
19	857	133	15.5%

※詳細は <http://www.jsps.go.jp/j-ab/index.html>
「採用・派遣国状況」をご覧ください。

コード表A(領域・分科・細目表)

	分 科	細 目	分科・細 目コード	審査を希望することが可能な領域							
				人文学 領域	社会科学 領域	数物系 科学領域	化学 領域	工学 領域	生物学 領域	農学 領域	医歯薬学 領域
総合領域	情報学	情報学基礎	1001			○		○			
		ソフトウェア	1002					○			
		計算機システム・ネットワーク	1003					○			
		メディア情報学・データベース	1004		○			○			
		知能情報学	1005					○			
		知覚情報処理・知能ロボティクス	1006					○			
		感性情報学・ソフトコンピューティング	1007					○			
		図書館情報学・人文社会情報学	1008	○	○			○			
		認知科学	1009	○	○			○			○
		統計科学	1010		○	○		○			
		生体生命情報学	1011					○	○		○
	神経科学	神経科学一般	1101						○		○
		神経解剖学・神経病理学	1102								○
		神経化学・神経薬理学	1103						○		○
		神経・筋肉生理学	1104						○		○
	実験動物学	実験動物学	1201							○	○
	人間医工学	医用生体工学・生体材料学	1301				○	○			○
		医用システム	1302					○			○
		リハビリテーション科学・福祉工学	1303		○			○			○
	健康・スポーツ科学	身体教育学	1401		○						○
		スポーツ科学	1402		○						○
		応用健康科学	1403		○						○
	生活科学	生活科学一般	1501		○						○
		食生活学	1502		○					○	○
	科学教育・教育工学	科学教育	1601		○						
		教育工学	1602		○						
	科学社会学・科学技術史	科学社会学・科学技術史	1701	○	○						
	文化財科学	文化財科学	1801	○					○		
	地理学	地理学	1901	○		○					
複合新領域	環境学	環境動態解析	2001			○	○	○	○	○	○
		環境影響評価・環境政策	2002		○		○	○	○	○	○
		放射線・化学物質影響科学	2003				○		○	○	○
		環境技術・環境材料	2004				○	○	○	○	○
	ナノ・マイクロ科学	ナノ構造科学	2101			○	○	○			
		ナノ材料・ナノバイオサイエンス	2102			○	○	○	○		○
		マイクロ・ナノデバイス	2103				○	○			○
	社会・安全システム科学	社会システム工学・安全システム	2201		○			○			○
		自然災害科学	2202			○		○			
	ゲノム科学	基礎ゲノム科学	2301						○	○	○
		応用ゲノム科学	2302						○	○	○
		ゲノム情報科学	2303				○		○	○	○
	生物分子科学	生物分子科学	2401				○		○	○	○
	資源保全学	資源保全学	2501						○	○	
地域研究	地域研究	地域研究	2601	○	○						
	ジェンダー	ジェンダー	2701	○	○						○

領域	分 科	細 目	分科・細目コード
人 文 学	哲学	哲学・倫理学	2801
		中国哲学	2802
		印度哲学・仏教学	2803
		宗教学	2804
		思想史	2805
		美学・美術史	2806
	芸術学	芸術学・芸術史・芸術一般	2851
	文学	日本文学	2901
		英米・英語圏文学	2902
		ヨーロッパ文学(英文学を除く)	2903
		各国文学・文学論	2904
	言語学	言語学	3001
		日本語学	3002
		英語学	3003
		日本語教育	3004
		外国語教育	3005
	史学	史学一般	3101
		日本史	3102
		東洋史	3103
		西洋史	3104
		考古学	3105
社 会 科 学	法学	人文地理学	3201
		文化人類学	3301
		基礎法学	3401
		公法学	3402
		国際法学	3403
		社会法学	3404
		刑事法学	3405
	政治学	民事法学	3406
		新領域法学	3407
	経済学	政治学	3501
		国際関係論	3502
		理論経済学	3601
		経済学説・経済思想	3602
		経済統計学	3603
		応用経済学	3604
		経済政策	3605
		財政学・金融論	3606
	経営学	経済史	3607
		経営学	3701
		商学	3702
		会計学	3703
	社会学	社会学	3801
		社会福祉学	3802
	心理学	社会心理学	3901
		教育心理学	3902
		臨床心理学	3903
		実験心理学	3904
	教育学	教育学	4001
		教育社会学	4002
		教科教育学	4003
		特別支援教育	4004

領域	分 科	細 目	分科・細目コード
数 物 系 科 学	数学	代数学	4101
		幾何学	4102
		数学一般(含確率論・統計数学)	4103
		基礎解析学	4104
		大域解析学	4105
	天文学	天文学	4201
	物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理(理論)	4301
		素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理(実験)	4302
		物性Ⅰ(光物性・半導体・誘電体)(理論)	4303
		物性Ⅰ(光物性・半導体・誘電体)(実験)	4304
		物性Ⅱ(磁性・金属・低温)(理論)	4305
		物性Ⅱ(磁性・金属・低温)(実験)	4306
		数理物理・物性基礎(理論)	4307
		数理物理・物性基礎(実験)	4308
		原子・分子・量子エレクトロニクス	4309
		生物物理・化学物理	4310
	地球惑星科学	固体地球惑星物理学	4401
		気象・海洋物理・陸水学	4402
		超高層物理学	4403
		地質学	4404
		層位・古生物学	4405
		岩石・鉱物・鉱床学	4406
		地球宇宙化学	4407
	プラズマ科学	プラズマ科学	4501
	化学	基礎化学	物理化学
		有機化学	4602
		無機化学	4603
	複合化学	分析化学	4701
		合成化学	4702
		高分子化学	4703
		機能物質化学	4704
		環境関連化学	4705
		生体関連化学	4706
	材料化学	機能材料・デバイス	4801
		有機工業材料	4802
		無機工業材料	4803
		高分子・繊維材料	4804
工 学	応用物理学・工学基礎	応用物性・結晶工学	4901
		薄膜・表面界面物性	4902
		応用光学・量子光工学	4903
		応用物理学一般	4904
		工学基礎	4905
	機械工学	機械材料・材料力学	5001
		生産工学・加工学	5002
		設計工学・機械機能要素・トライボロジー	5003
		流体工学	5004
		熱工学	5005
		機械力学・制御	5006
		知能機械学・機械システム	5007

領域	分 科	細 目	分科・細目コード
工 学	電気電子工学	電力工学・電力変換・電気機器	5101
		電子・電気材料工学	5102
		電子デバイス・電子機器	5103
		通信・ネットワーク工学	5104
		システム工学	5105
		計測工学	5106
		制御工学	5107
	土木工学	土木材料・施工・建設マネジメント	5201
		構造工学・地震工学・維持管理工学	5202
		地盤工学	5203
		水工学	5204
		土木計画学・交通工学	5205
		土木環境システム	5206
	建築学	建築構造・材料	5301
		建築環境・設備	5302
		都市計画・建築計画	5303
		建築史・意匠	5304
	材料工学	金属物性	5401
		無機材料・物性	5402
		複合材料・物性	5403
		構造・機能材料	5404
		材料加工・処理	5405
		金属生産工学	5406
	プロセス工学	化工物性・移動操作・単位操作	5501
		反応工学・プロセスシステム	5502
		触媒・資源化学プロセス	5503
		生物機能・バイオプロセス	5504
	総合工学	航空宇宙工学	5601
		船舶海洋工学	5602
		地球・資源システム工学	5603
		リサイクル工学	5604
		核融合学	5605
		原子力学	5606
		エネルギー学	5607
生 物 学	基礎生物学	遺伝・ゲノム動態	5701
		生態・環境	5702
		植物分子生物・生理学	5703
		形態・構造	5704
		動物生理・行動	5705
		生物多様性・分類	5706
	生物科学	構造生物化学	5801
		機能生物化学	5802
		生物物理学	5803
		分子生物学	5804
		細胞生物学	5805
		発生生物学	5806
		進化生物学	5807
	人類学	自然人類学	5901
		応用人類学	5902

領域	分 科	細 目	分科・細目コード
農 学	農 学	育種学	6001
		作物学・雑草学	6002
		園芸学・造園学	6003
		植物病理学	6004
		応用昆虫学	6005
	農芸化学	植物栄養学・土壌学	6101
		応用微生物学	6102
		応用生物化学	6103
		生物生産化学・生物有機化学	6104
	森林学	食品科学	6105
		森林科学	6201
	水産学	木質科学	6202
		水産学一般	6301
	農業経済学	水産化学	6302
		農業経済学	6401
	農業工学	農業土木学・農村計画学	6501
		農業環境工学	6502
		農業情報工学	6503
	畜産学・獣医学	畜産学・草地学	6601
		応用動物科学	6602
		基礎獣医学・基礎畜産学	6603
		応用獣医学	6604
		臨床獣医学	6605
	境界農学	環境農学	6701
		応用分子細胞生物学	6702
医 薬 学	薬 学	化学系薬学	6801
		物理系薬学	6802
		生物系薬学	6803
		創薬化学	6804
		環境系薬学	6805
		医療系薬学	6806
	基礎医学	解剖学一般(含組織学・発生学)	6901
		生理学一般	6902
		環境生理学(含体力医学・栄養生理学)	6903
		薬理学一般	6904
		医化学一般	6905
		病態医化学	6906
		人類遺伝学	6907
		人体病理学	6908
		実験病理学	6909
		寄生虫学(含衛生動物学)	6910
	境界医学	細菌学(含真菌学)	6911
		ウイルス学	6912
		免疫学	6913
		医療社会学	7001
		応用薬理学	7002
	社会医学	病態検査学	7003
		衛生学	7101
		公衆衛生学・健康科学	7102
		法医学	7103

領域	分 科	細 目	分科・細目コード
医	内科系臨床医学	内科学一般(含心身医学)	7201
		消化器内科学	7202
		循環器内科学	7203
		呼吸器内科学	7204
		腎臓内科学	7205
		神経内科学	7206
		代謝学	7207
		内分泌学	7208
		血液内科学	7209
		膠原病・アレルギー内科学	7210
		感染症内科学	7211
		小児科学	7212
		胎児・新生児医学	7213
		皮膚科学	7214
		精神神経科学	7215
		放射線科学	7216
歯	外科系臨床医学	外科学一般	7301
		消化器外科学	7302
		胸部外科学	7303
		脳神経外科学	7304
		整形外科	7305
		麻酔・蘇生学	7306
		泌尿器科学	7307
		産婦人科学	7308
		耳鼻咽喉科学	7309
		眼科学	7310
		小児外科学	7311
		形成外科学	7312
		救急医学	7313
薬学	歯学	形態系基礎歯科学	7401
		機能系基礎歯科学	7402
		病態科学系歯学・歯科放射線学	7403
		保存治療系歯学	7404
		補綴系歯学	7405
		歯科医用工学・再生歯学	7406
		外科系歯学	7407
		矯正・小児系歯学	7408
		歯周治療系歯学	7409
		社会系歯学	7410
	看護学	基礎看護学	7501
		臨床看護学	7502
		生涯発達看護学	7503
		地域・老年看護学	7504

「分科・細目表」付表キーワード一覧

このキーワードは、当該分科・細目の内容等を、申請者が理解しやすくするために例示として付したものであり、キーワードに掲げていない内容を当該分科・細目から排除

領域	分 科	細 目	分科・細目コード	キーワード
総合領域	情報学	情報学基礎	1001	計算理論、オートマトン理論・形式言語理論、プログラム理論、計算量理論、アルゴリズム理論、暗号系、情報数理、数理論理学、離散構造、計算論的学習理論、量子計算理論、組み合わせ最適化
		ソフトウェア	1002	アルゴリズム工学、並列処理・分散処理、プログラム言語論・プログラミングパラダイム、プログラム処理系、オペレーティングシステム、ソフトウェア工学、ソフトウェアエージェント、仕様記述・仕様検証、開発環境、開発管理、組み込みソフトウェア
		計算機システム・ネットワーク	1003	〔計算機システム〕 計算機アーキテクチャ、回路とシステム、VLSI設計技術、ハイパフォーマンスコンピューティング、リコンフィギャラブルシステム、ディペンダブルコンピューティング、組み込みシステム 〔情報ネットワーク〕 ネットワークアーキテクチャ、ネットワークプロトコル、ネットワークセキュリティ技術、モバイルネットワーク技術、トランスポート技術、オーバレイネットワーク、トラフィックエンジニアリング、ネットワーク運用技術、ネットワーク計測、ユビキタスコンピューティング、大規模ネットワークシミュレーション、相互接続性、ネットワークノードオペレーティングシステム、ネットワーク情報表現形式、サービス構築基盤技術
	メディア情報学・データベース	メディア情報学・データベース	1004	〔データベース・メディア・情報システム〕 データベース（DBMS）、コンテンツ、マルチメディア、情報システム、Webサービス、モバイルシステム、情報検索、グラフィクス、可視化、コーパス、構造化文書 〔ユーザインターフェース〕 ヒューマンインターフェイス、ユーザモデル、グループウェア、パーチャルリアリティ、ウェアラブル機器、ユニバーサルデザイン、アクセシビリティ、ユーザビリティ
	知能情報学	知能情報学	1005	探索・論理・推論アルゴリズム、学習と知識獲得、知識ベース・知識システム、知的システムアーキテクチャ、知能情報処理、自然言語処理、知識発見とデータマイニング、知的エージェント、オントロジー、ウェブインテリジェンス
	知覚情報処理・知能ロボティクス	知覚情報処理・知能ロボティクス	1006	〔知覚情報処理〕 パターン認識、画像情報処理、音声情報処理、コンピュータビジョン、情報センシング、センサ融合・統合、センシングデバイス・システム 〔知能ロボティクス〕 知能ロボット、行動環境認識、モーションプランニング、感覚行動システム、自律システム、デジタルヒューマンモデル、アニメーション、実世界情報処理、物理エージェント、インテリジェントルーム
	感性情報学・ソフトコンピューティング	感性情報学・ソフトコンピューティング	1007	〔感性情報学〕 感性デザイン学、感性表現学、感性認識学、感性認知科学、感性ロボティクス、感性計測評価、あいまいと感性、感性情報処理、感性データベース、感性インタフェース、感性生理学、感性材料製品、感性産業、感性環境学、感性社会学、感性哲学、感性教育学、感性脳科学、感性経営学 〔ソフトコンピューティング〕 ニューラルネットワーク、遺伝アルゴリズム、ファジィ理論、カオス、フラクタル、複雑系、確率的情報処理
	図書館情報学・人文社会情報学	図書館情報学・人文社会情報学	1008	〔図書館情報学〕 図書館学、情報サービス、図書館情報システム、デジタルアーカイブ、情報組織化、情報検索、情報メディア、計量情報学・科学計量学、情報資源の構築・管理 〔人文社会情報学〕 文学情報、歴史情報、情報社会学、法律情報、情報経済学、経営情報、教育情報、芸術情報、医療情報、科学技術情報、知的財産情報、地理情報
	認知科学	認知科学	1009	認知心理学、進化・発達、学習・思考・記憶、推論・問題解決、感覚・知覚・注意、感情・情緒・行動、比較認知心理学、認知哲学、脳認知科学、認知言語学、行動意思決定論、認知工学、認知考古学、認知モデル、社会性
	統計科学	統計科学	1010	調査・実験計画、多変量解析、時系列解析、分類・パターン認識、統計的推測、統計計算・コンピュータ支援統計、統計的予測・制御、モデル選択、最適化理論、医薬生物・ゲノム統計解析、行動計量分析、数理ファイナンス、データマイニング、空間・環境統計、統計教育、統計の品質管理、統計的学習理論、社会調査の計画と解析、データサイエンス
	生体生命情報学	生体生命情報学	1011	〔生物情報科学〕 バイオインフォマティクス、ゲノム情報処理、プロテオーム情報処理、コンピュータシミュレーション、生体生命システム情報学 〔生命体システム情報学〕 生体情報、ニューロインフォマティクス、脳型情報処理、人工生命システム、生命分子計算、DNAコンピュータ
神経科学	神経科学一般	神経科学一般	1101	分子・細胞神経科学、発生・発達・再生神経科学、神経内分泌学、臨床神経科学、神経情報処理、認知神経科学、行動神経科学、非侵襲的脳活動計測、計算論的神経科学、神経心理学、言語神経科学
	神経解剖学・神経病理学	神経解剖学・神経病理学	1102	〔神経解剖学〕 神経伝導学、神経回路網、神経組織学、分子神経生物学、神経微細形態学、神経組織細胞化学、神経発生・分化・異常、神経再生・神経可塑性、神経実験形態学、脳画像解剖学、神経細胞学 〔神経病理学〕 神経細胞病理学、分子神経病理学、神経変性疾患、脳発達障害、老化性痴呆疾患、脳循環障害、脳代謝性疾患、中毒性疾患、脳腫瘍、脊髄疾患、筋・末梢神経疾患

領域	分 科	細 目	分科・細目コード	キーワード
複 合 新 領 域	環境学	環境動態解析	2001	環境変動、物質循環、環境計測、環境モデル、環境情報、地球温暖化、地球規模水循環変動、極域環境監視、化学海洋、生物海洋
		環境影響評価・環境政策	2002	〔環境影響評価〕 陸圏・水圏・大気圏影響評価、生態系影響評価、影響評価手法、健康影響評価、次世代環境影響評価、極域の人間活動 〔環境政策〕 環境理念、環境経済、環境マネジメント、環境活動、環境と社会、合意形成、安全・安心
				〔放射線影響科学〕 環境放射線（能）、防護、基礎過程、線量測定・評価、損傷、応答、修復、感受性、生物影響、リスク評価 〔化学物質影響科学〕 トキシコロジー、人体有害物質、微量化学物質汚染評価、内分泌かく乱物質
				〔環境技術〕 環境保全技術、環境修復技術、省資源技術、省エネルギー技術、リサイクル技術、環境負荷低減技術 〔環境材料〕 循環再生材料設計、循環再生加工、循環材料生産システム、人間生活環境、グリーンケミストリー、生態環境
		放射線・化学物質影響科学	2003	
	ナノ・マイクロ科学	ナノ構造科学	2101	〔化学系〕 ナノ構造化学、クラスター・微粒子、ナノ・マイクロ反応場、単分子操作、階層構造・超構造、表面・界面ナノ構造、自己組織化 〔物理系〕 ナノ構造物性、メゾスコピック物理、ナノプローブ、量子情報、ナノトライボロジー
				〔ナノ材料〕 ナノ材料創製、ナノ材料解析・評価、ナノ表面・界面、ナノ機能材料、ナノ計測、ナノ構造形成・制御、分子素子、ナノ粒子・ナノチューブ、1分子科学 〔ナノバイオサイエンス〕 DNAデバイス、ナノ合成、分子マニピュレーション、バイオチップ、1分子生理・生化学、1分子生体情報学、1分子科学、1分子イメージング・ナノ計測
		マイクロ・ナノデバイス	2103	〔マイクロデバイス・マイクロマシン〕 MEMS・NEMS、マイクロファブリケーション、マイクロ光デバイス、マイクロ化学システム、マイクロバイオシステム、マイクロメカニクス、マイクロセンサー 〔ナノデバイス〕 ナノ構造作製、自己組織化、ナノ粒子、量子ドット、カーボンナノチューブ、ナノ物性制御、量子効果、ナノ電子デバイス、ナノ光デバイス、スピンデバイス、分子デバイス、単量子デバイス、ナノマシン
	社会・安全システム科学	社会システム工学・安全システム	2201	〔社会システム工学〕 社会工学、社会システム、政策科学、開発計画、経営工学、経営システム、OR、品質管理、インダストリアルエンジニアリング、モデリング、ロジスティックス、マーケティング、ファイナンス、プロジェクトマネジメント、環境管理 〔安全システム〕 安全システム、安全工学、危機管理、都市・社会防災、火災・事故、安全情報・環境整備、社会の防災力（避難、パニック、情報伝達、ハザードマップ）、信頼性工学
				〔地震・火山防災〕 地震動、液状化、活断層、津波、火山噴火、火山噴出物・土石流、地震災害、火山災害、被害予想・分析・対策、建造物防災 〔自然災害〕 気象災害、水災害、地盤災害、土砂流、渇水、雪氷災害、自然災害予測・分析・対策、ライフライン防災、地域防災計画・政策、復旧・復興工学、災害リスク評価
		自然災害科学	2202	
	ゲノム科学	基礎ゲノム科学	2301	動物ゲノム、植物ゲノム、微生物ゲノム、オルガネラゲノム、ゲノム多様性、ゲノム構造、ゲノム発現、ゲノム進化・再編、ゲノム機能、システムゲノム、ゲノムネットワーク、ゲノム調節
		応用ゲノム科学	2302	産業動物ゲノム、産業植物ゲノム、産業微生物ゲノム、ゲノム資源、機能ゲノミクス、ゲノム工学、染色体工学、オルガネラ工学、構造ゲノミクス、プロテオーム、プロファイリング、翻訳後修飾、プロテオーム構造機能解析
		ゲノム情報科学	2303	ゲノムデータベース、バイオインフォマティクス、機能予測、分子設計、ゲノム創薬
	生物分子科学	生物分子科学	2401	天然物有機化学、二次代謝産物、生物活性物質、生体高分子、化学修飾、生体機能関連物質、活性発現の分子機構、構造活性相関、生合成、生物活性分子の設計・合成、コンビナトリアル化学、機器分析、化学生態学、プロテオミクス、ケミカルバイオロジー
	資源保全学	資源保全学	2501	保全生物、生物多様性保全、系統生物保全、遺伝子資源保全、生態系保全、在来種保全、種子保全、細胞・組織保全、微生物保全
	地域研究	地域研究	2601	ヨーロッパ、ロシア・スラブ地域、北アメリカ、中・南アメリカ、東アジア、東南アジア、南アジア、西アジア・中央アジア、アフリカ（含アフリカ史）、オセアニア（含オセアニア史）、世界・地域間比較研究、援助・地域協力
	ジェンダー	ジェンダー	2701	性差・性別役割、セクシュアリティ、思想・運動・歴史、法・政治、経済・労働、社会政策・社会福祉、身体・表現・アイ、科学技術・医療・生命、教育・発達、開発、暴力・売買春、比較文化、女性学・男性学・クィア・スタディーズ

領域	分 科	細 目	分科・細目コード	キーワード
人 文 学	哲学	哲学・倫理学	2801	哲学原論・各論、倫理学原論・各論、西洋哲学、西洋倫理学、日本哲学、日本倫理学、比較哲学、宗教哲学
		中国哲学	2802	中国哲学・思想、中国仏教、道教、儒教
		印度哲学・仏教学	2803	印度哲学・思想、仏教学・仏教史全般
		宗教学	2804	宗教学全般、宗教史、宗教社会学、宗教哲学、比較宗教学
		思想史	2805	西洋思想史、東洋・日本思想史、比較思想史、宗教思想史、社会思想史、政治思想史、科学思想史、芸術思想史
		美学・美術史	2806	美学、美術史
	芸術学	芸術学・芸術史・芸術一般	2851	音楽学、美術論、芸術諸学、表象文化論、大衆芸術、美術館・博物館学、芸術・文化政策
	文学	日本文学	2901	日本文学一般、古代文学、中世文学、近世文学、近・現代文学、漢文学、書誌学・文献学、文学批評・文学理論
		英米・英語圏文学	2902	英文学、米文学、英語圏文学、書誌学・文献学、文学批評・文学理論、比較文学
		ヨーロッパ文学（英文学を除く）	2903	仏文学、独文学、ロシア東欧文学、その他のヨーロッパ各国文学、西洋古典学、書誌学・文献学、文学批評・文学理論、比較文学
		各国文学・文学論	2904	中国文学、アフリカ文学、東南アジア文学、その他の各国文学、書誌学・文献学、文学批評・文学理論、比較文学
	言語学	言語学	3001	音声学、音韻論、形態論、統語論、意味論、語用論、談話研究、文字論、辞書論、社会言語学、心理言語学、言語の生物学的基盤、歴史言語学、仏語学、独語学、中国語学、その他の語学、危機・少数言語
		日本語学	3002	音声・音韻、文法、語彙・意味、文字、文章・文体、方言、言語生活、日本語史、日本語学史
		英語学	3003	音声・音韻、文法、語彙・意味、文体、英語史、英語学史、英語の多様性
		日本語教育	3004	日本語教育制度・言語政策、教師論・教室研究、教授法・カリキュラム、第二言語習得理論、教育工学・教材・教育メディア一般、e-ラーニング・コンピュータ支援学習(CALL)、異文化コミュニケーション、日本事情、日本語教育史、教育評価・測定
		外国語教育	3005	外国語教育制度、外国語教育論・教育史、教授法・カリキュラム論、第二言語習得理論、教育工学・教材・教育メディア一般、e-ラーニング・コンピュータ支援学習(CALL)、異文化コミュニケーション、教育評価・測定、外国語教師養成、英語教育一般、早期英語教育
	史学	史学一般	3101	世界史、文化交流史、比較歴史学、比較文明論、史料学、グローバル化
		日本史	3102	古代史、中世史、近世史、近現代史、地方史、文化史、交流史、日本史一般、史料研究
		東洋史	3103	中国古代・中近世史、中国近現代史、東アジア史、東南アジア史、南アジア史、西アジア・イスラーム史、中央ユーラシア史、比較・交流史
		西洋史	3104	古代史、中世史、西欧近現代史、東欧近現代史、南欧近現代史、北欧近現代史、南北アメリカ史、史料研究、比較・交流史
		考古学	3105	考古学一般、先史学、歴史考古学、日本考古学、アジア考古学、古代文明学、物質文化学、実験考古学、埋蔵文化財研究、情報考古学
	人文地理学	人文地理学	3201	地理思想・方法論、経済・交通地理学、政治・社会地理学、文化地理学、都市地理学、農村地理学、歴史地理学、地域環境・災害、地理教育、地域計画・地域政策、地誌学、地理情報システム、絵図・地図
	文化人類学	文化人類学・民俗学	3301	文化人類学、民俗学、民族学、社会人類学、比較民俗学、物質文化、先史・歴史、芸能・芸術、宗教・儀礼、開発・援助、ジェンダー、医療、人口・移住、マイノリティ、生態・環境、メディア
社 会 科 学	法学	基礎法学	3401	法哲学・法理学、ローマ法、法制史、法社会学、比較法、外国法、法政策学、法と経済
		公法学	3402	憲法、行政法、租税法、国法学、立法学、憲法訴訟、比較憲法、憲法史、行政組織法、行政手続法、行政救済法、国際税法、裁判法
		国際法学	3403	国際公法、国際私法、国際人権法、国際組織法、国際経済法、国籍法、国際民事手続法、国際取引法
		社会法学	3404	労働法、経済法、社会保障法、教育法
		刑事法学	3405	刑法、刑事訴訟法、犯罪学、刑事政策、少年法
		民事法学	3406	民法、商法、民事訴訟法、法人、企業組織法、金融法、証券法、保険法、国際取引法、倒産法、紛争処理法制、民事執行法
		新領域法学	3407	環境法、医事法、情報法、知的財産法、EU法、法とジェンダー、法学教育・法曹論
	政治学	政治学	3501	政治理論、政治思想史、政治史、日本政治分析、政治過程論、選挙研究、行政学、比較政治、公共政策
		国際関係論	3502	国際理論、外交史・国際関係史、対外政策論、安全保障論、国際政治経済論、国際協調論（含国際レジューム論、国際統合論）、トランスナショナル・イシュー（含国際交流論）、グローバル・イシュー
	経済学	理論経済学	3601	ミクロ経済学、ゲーム理論、マクロ経済学、経済理論、経済制度・体制理論
		経済学説・経済思想	3602	経済学説、経済学史、経済思想、経済思想史、社会思想、社会思想史
		経済統計学	3603	統計制度、統計調査、統計史、統計学説史、人口統計、所得・資産分布、国民経済計算、計量経済学
		応用経済学	3604	国際経済学、労働経済学、産業論、産業組織論、都市経済学、環境経済学、医療経済学、地域経済学
		経済政策	3605	経済政策、経済事情、日本経済、社会保障、経済体制、経済発展、政策シミュレーション
		財政学・金融論	3606	財政学、公共経済学、金融論、ファイナンス、国際金融論
		経済史	3607	経済史、経営史、産業史

領域	分 科	細 目	分科・細目コード	キーワード
社 会 科 学	経営学	経営学	3701	企業経営、経営組織、経営財務、経営情報、経営管理、経営戦略、国際経営、人的資源管理、技術経営、企業の社会的責任、ベンチャー企業
		商学	3702	マーケティング、消費者行動、流通、商業、保険
		会計学	3703	財務会計、管理会計、会計監査、簿記、国際会計、税務会計、公会計、環境会計
	社会学	社会学	3801	社会哲学・社会思想、社会学史、一般理論、社会学方法論、社会調査法、数理社会学、相互行為・社会関係、社会集団・社会組織、制度・構造・社会変動、知識・科学・技術、政治・権力・国家、身体・自我・アイデンティティ、家族・親族・人口、地域社会・村落・都市・産業・労働・余暇、階級・階層・社会移動、文化・宗教・社会意識、コミュニケーション・情報・メディア、ジェンダー・世代、教育・学校、医療・福祉、社会問題・社会運動、差別・排除、環境・公害、国際社会・エスニシティ
		社会福祉学	3802	社会福祉原論・社会福祉理論、社会福祉思想・社会福祉史、社会保障・社会福祉政策、ソーシャルワーク・社会福祉援助技術、貧困・社会的排除・差別、児童・家族・女性福祉、障害児・障害者福祉、高齢者福祉、地域福祉・コミュニティソーシャルワーク、保健・医療・介護福祉、学校・司法ソーシャルワーク、福祉マシメント・権利擁護・評価、国際福祉・福祉NGO、ボランティア・福祉NPO、社会福祉教育・実習
	心理学	社会心理学	3901	自己過程、社会的認知・感情、態度・信念、社会的相互作用・対人関係、対人コミュニケーション、集団・リーダーシップ、集合現象、産業・組織、文化、社会問題、環境問題、メディア・電子ネットワーク、人事、作業、消費者問題
		教育心理学	3902	生涯発達、親子関係、発達障害、パーソナリティ、学習過程、教授法、学級集団・経営、教育評価、教育相談、カウンセリング、学生相談
		臨床心理学	3903	心理的障害、犯罪・非行、心理アセスメント、心理療法、心理学的介入、心理検査、セルフコントロール、心理面接過程、事例研究、セルフヘルプグループ、セラピスト論、地域援助、健康開発、心理リハビリテーション、健康心理学
		実験心理学	3904	生理、感覚・知覚、注意、学習・行動分析、記憶、思考、言語、動機づけ、情動、行動、データ解析法、意識、原理・歴史
	教育学	教育学	4001	教育哲学、教育思想、教育史、カリキュラム論、学習指導論、学力論、教育方法、教育評価、教育行財政、学校経営、学校教育、幼児教育・保育、生涯学習、社会教育、家庭教育、教育政策
		教育社会学	4002	教育社会学、教育経済学、教育人類学、教育政策、比較教育、人材開発・開発教育、学校組織・学校文化、教師・生徒文化、青少年問題、学力問題、多文化教育、ジェンダーと教育、教育調査法、教育情報システム
		教科教育学	4003	各教科の教育（国語、算数・数学、理科、社会、地理・歴史、公民、生活、音楽、図画工作・美術工芸、家庭、技術、英語、情報）、専門教科の教育（工業、商業、農業、水産、看護、福祉）、カリキュラム構成・開発、教材開発、教科外教育（総合的学習、道徳、特別活動）、生活指導・生徒指導、進路指導
		特別支援教育	4004	障害者教育、特別ニーズ教育、障害児保育、特別ニーズ保育、インクルージョン、特別支援学校、特別支援学級、通級による指導、特別な教育的ニーズ、学習困難、知的障害、軽度発達障害、身体障害、精神障害、疾患・病気療養、行動障害、重度重複障害、育児困難・虐待、学校不適応、教育相談・カウンセリング
	数	数学	4101	数論、群論、数論幾何学、群の表現論、リー環論、代数的組み合わせ論、代数解析、代数幾何、環論、代数一般
			4102	微分幾何、複素多様体、位相幾何、複素解析幾何、微分トポロジー
		数学一般（含確率論・統計数学）	4103	数学基礎論、確率論、統計数学、応用数学、組合せ論、情報数理、離散数学、数値数学、数理モデル、自己組織化
		基礎解析学	4104	複素解析、実解析、関数方程式、関数解析、確率解析、代数解析
		大域解析学	4105	関数方程式の大域理論、変分法、非線形現象、多様体上の解析、力学系、作用素環、可積分系
	天文学	天文学	4201	光学赤外線天文学、電波天文学、太陽物理学、位置天文学、理論天文学、X線γ線天文学
物 系 科 学	物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理（理論）	4301	素粒子、原子核、宇宙線、宇宙物理、相対論・重力、加速器、粒子測定技術
		素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理（実験）	4302	
		物性Ⅰ（光物性・半導体・誘電体）（理論）	4303	半導体、メゾスコピック系・局在、光物性、表面・界面、結晶成長、誘電体、格子欠陥、X線・粒子線、フォノン物性
		物性Ⅰ（光物性・半導体・誘電体）（実験）	4304	
		物性Ⅱ（磁性・金属・低温）（理論）	4305	磁性、磁気共鳴、強相関係、高温超伝導、金属、超低温・量子凝縮系、超伝導・密度波、分子性固体・有機導体
		物性Ⅱ（磁性・金属・低温）（実験）	4306	

領域	分 科	細 目	分科・細 目コード	キーワード
数 物 系 科 学	物理学	数理解物理・物性基礎(理論)	4307	統計物理学、物性基礎論、数理解物理、可積分系、非平衡・非線形物理学、応用数学、力学、流体物理、不規則系、計算物理学
		数理解物理・物性基礎(実験)	4308	
		原子・分子・量子エレクトロニクス	4309	原子・分子、量子エレクトロニクス、量子情報、放射線、ビーム物理
		生物物理・化学物理	4310	高分子・液晶、化学物理、生物物理、ソフトマターの物理
	地球惑星科学	固体地球惑星物理学	4401	地震現象、火山現象、地殻変動・海底変動、地磁気、重力、観測手法、テクトニクス、内部構造、内部変動・物性、固体惑星・衛星・小惑星、惑星形成・進化、固体惑星探査、地震災害・予測
		気象・海洋物理・陸水学	4402	気象、海洋物理、陸域水循環・物質循環、水収支、地球環境システム、地球流体力学、気候、惑星大気、大気海洋相互作用
	超高層物理学	超高層物理学	4403	太陽地球システム・宇宙天気、太陽風・惑星間空間、地球惑星磁気圏、地球惑星電離圏、地球惑星上層大気、宇宙プラズマ、地磁気変動、プラズマ波動
		地質学	4404	地層、地殻、環境地質、テクトニクス、地質時代、地球史、応用地質、惑星地質学、第四紀学、地質災害・地質ハザード
		層位・古生物学	4405	層序、古環境、化石、系統・進化・多様性、古生態、古生物地理、機能・形態、古海洋
		岩石・鉱物・鉱床学	4406	地球惑星物質、地球惑星進化、地殻・マントル・核、マグマ・火成岩、変成岩、天然・人工結晶、元素分別濃集過程、鉱物資源、鉱床形成、鉱物物理、生体・環境鉱物
		地球宇宙化学	4407	元素分布、同位体・放射年代、物質循環、地殻・マントル化学、地球外物質化学、大気圏・水圏化学、生物圏地球化学
	プラズマ科学	プラズマ科学	4501	プラズマ基礎、プラズマ応用、プラズマ計測、プラズマ物理、放電、反応性プラズマ、宇宙・天体プラズマ、核燃焼プラズマ、プラズマ化学、プラズマ制御・レーザー
化 学	基礎化学	物理化学	4601	分子構造、結晶構造、電子状態、分子動力学、化学反応、反応動力学、クラスター、溶液・コロイド、分子分光、励起分子素過程、量子ビーム、電子・エネルギー移動、表面・界面、理論化学、電気化学、スピン化学、生物物理化学
		有機化学	4602	構造有機化学、反応有機化学、合成有機化学、有機元素化学、有機光化学、物理有機化学、理論有機化学
		無機化学	4603	金属錯体化学、有機金属化学、無機固体化学、溶液化学、生物無機化学、核・放射化学、クラスター、超分子錯体、多核錯体、配位高分子
	複合化学	分析化学	4701	試料処理、化学分析、生物学的分析、核利用分析、分離分析、化学センサー、チップ分析、クロマトグラフィー、機器分析、表面分析、状態分析、環境分析、生体分析、バイオセンサー
		合成化学	4702	選択的合成・反応、錯体・有機金属触媒、ファインケミカルズ、不斉合成・反応、触媒設計・反応、環境調和型反応、反応場、自動合成、生物的合成手法、コンビナトリアル手法
		高分子化学	4703	高分子合成、高分子反応・分解、不斉重合、重合触媒、非共有結合高分子、自己組織化高分子、高分子構造、高分子物性、機能性高分子、生体関連高分子、高分子薄膜・表面、高分子錯体、環境関連高分子
		機能物質化学	4704	光物性、電気・磁気的機能、分子素子、センサー、分子認識、超分子、液晶・結晶、膜・集合体、表面・界面、コロイド・超微粒子、電気化学、機能触媒
		環境関連化学	4705	グリーンケミストリー、リサイクル化学、低環境負荷物質、生分解性物質、高機能触媒、微量環境物質評価、反応媒体、安全化学、マイクロ化学手法、高効率反応設計
		生体関連化学	4706	生体機能関連化学、生体関連高分子化学、生物無機化学、天然物有機化学、生物有機化学、バイオテクノロジー、核酸・蛋白質・糖化学、酵素化学、生体認識・機能化学、ポストゲノム創薬、生体機能材料
	材料化学	機能材料・デバイス	4801	液晶材料・素子、有機EL素子、有機半導体デバイス、光学材料・素子、有機電子材料・素子、導電機能素子、分子素子、電気・磁気デバイス、電池、コンデンサー、生体機能応用デバイス
		有機工業材料	4802	機能性有機材料、ハイブリッド材料、界面活性剤、染料・顔料、色素・色材、印刷・インキ、レジスト、接着剤、選択的反応、新規官能基
		無機工業材料	4803	結晶・多結晶材料、ガラス、セラミックス、微粉体、層状・層間化合物、イオン交換体・伝導体、無機合成、光触媒、電気化学、ナノ粒子、多孔体、ハイブリッド材料
		高分子・繊維材料	4804	高分子材料物性、高分子材料合成、繊維材料、ゴム材料、ゲル、高分子機能材料、天然・生体高分子材料、ポリマーアロイ、高分子系複合材料、高分子・繊維加工、高分子計算科学
工 学	応用物理学・工学基礎	応用物性・結晶工学	4901	金属、半導体、磁性体、超伝導体、非晶質、誘電体、セラミックス、結晶成長、エピタキシャル成長、結晶評価、ヘテロ構造、光物性、微粒子、有機分子、液晶、新機能材料、スピントロニクス、有機・分子エレクトロニクス、バイオエレクトロニクス
		薄膜・表面界面物性	4902	薄膜、表面、界面、プラズマプロセス、真空、ビーム応用、走査プローブ顕微鏡、電子顕微鏡
		応用光学・量子光工学	4903	光、光学素子・装置・材料、画像・光情報処理、視覚工学、量子エレクトロニクス、レーザー、非線形光学、量子光学、フォトリソニック結晶、光エレクトロニクス、微小光学、光計測、光記録、光制御、光プロセッシング
		応用物理学一般	4904	力、熱、音、振動、電磁気、物理計測・制御、標準・センサー、マイクロマシン、エネルギー変換、プラズマ、放射線、加速器
		工学基礎	4905	数理工学（数理解析・計画・設計・最適化）、物理数学、計算力学、シミュレーション工学
	機械工学	機械材料・材料力学	5001	材料設計・プロセス・物性・評価、連続体力学、構造力学、損傷力学、破壊、疲労、環境強度、信頼性設計、生体力学、マイクロ材料力学
		生産工学・加工学	5002	生産モデリング、生産システム、生産管理、工程設計、工作機械、成形加工、切削・研削加工、特殊加工、超精密加工、ナノ・マイクロ加工、精密位置決め・加工計測
		設計工学・機械機能要素・トライボロジー	5003	設計工学、形状モデリング、CAE・CAD、創造工学、機構学、機械要素、機能要素、故障診断、安全・安心設計、ライフサイクル設計、トライボロジー

領域	分 科	細 目	分科・細目コード	キーワード
工	機械工学	流体工学	5004	数値流体力学、流体計測、圧縮・非圧縮流、乱流、混相流、反応流、非ニュートン流、マイクロ流、分子流体力学、バイオ流体力学、環境流体力学、音響、流体機械、油空圧機器
		熱工学	5005	熱物性、対流、伝導、輻射、物質輸送、燃焼、マイクロ・ナノスケール伝熱、熱機関、冷凍・空調、伝熱機器、エネルギー利用、生体熱工学
		機械力学・制御	5006	運動力学、動的設計、振動学、振動解析・試験、制御機器、運動制御、振動制御、機械計測、耐震・免震設計、交通機械制御、音響情報・制御、音響エネルギー
		知能機械学・機械システム	5007	ロボティクス、メカトロニクス、マイクロ・ナノメカトロニクス、バイオメカニクス、ソフトメカニクス、情報機器・知能機械システム、精密機械システム、人間機械システム、情報システム
	電気電子工学	電力工学・電力変換・電気機器	5101	電気エネルギー工学（発生・変換・貯蔵、省エネルギーなど）、電力系統工学、電気機器、パワーエレクトロニクス、電気有効利用、電気・電磁環境、照明
		電子・電気材料工学	5102	電気・電子材料（半導体、誘電体、磁性体、超誘電体、有機物、絶縁体、超伝導体など）、薄膜・量子構造、厚膜、作成・評価技術
		電子デバイス・電子機器	5103	電子デバイス・集積回路、回路設計・CAD、光デバイス・光回路、量子デバイス・スピンデバイス、マイクロ波・ミリ波、波動利用工学、バイオデバイス、記憶・記録、表示、センシング、微細プロセス技術、インターコネクト・パッケージのシステム化・応用
		通信・ネットワーク工学	5104	電子回路網、非線形理論・回路、情報理論、信号処理、通信方式（無線、有線、衛星、光、移動）、変復調、符号化、プロトコル、アンテナ、中継・交換、ネットワーク・LAN、マルチメディア、暗号・セキュリティ
		システム工学	5105	システム情報（知識）処理、社会システム工学、経営システム工学、環境システム工学、生産システム工学、バイオシステム工学
		計測工学	5106	計測理論、センシングデバイス、計測機器、計測システム、信号処理、センシング情報処理
		制御工学	5107	制御理論、システム理論、知識型制御、制御機器、制御システム、複雑系
	土木工学	土木材料・施工・建設マネジメント	5201	コンクリート、鋼材、瀝青材料、複合材料・新材料、木材、施工、維持・管理、建設事業計画・設計、建設マネジメント
		構造工学・地震工学・維持管理工学	5202	応用力学、構造工学、鋼構造、コンクリート構造、複合構造、風工学、地震工学、耐震構造、地震防災、維持管理工学
		地盤工学	5203	土質力学、基礎工学、岩盤工学、土地地質、地盤の挙動、地盤と構造物、地盤防災、地盤環境工学
		水工学	5204	水理学、環境水理学、水文学、河川工学、水資源工学、海岸工学、港湾工学、海洋工学
		土木計画学・交通工学	5205	土木計画、地域都市計画、国土計画、防災計画・環境計画、交通計画、交通工学、鉄道工学、測量・リモートセンシング、景観・デザイン、土木史
		土木環境システム	5206	環境計画・管理、環境システム、環境保全、用排水システム、廃棄物、土壌・水環境、大気循環・騒音振動、環境生態
	建築学	建築構造・材料	5301	荷重論、構造解析、構造設計、コンクリート構造、鋼構造、基礎構造、構造材料、建築工法、保全技術、地震防災、構造制御、耐震設計、耐風設計
		建築環境・設備	5302	音・振動環境、光環境、熱環境、空気環境、環境設備計画、環境心理生理、建築設備、火災工学、地球・都市環境、環境設計
		都市計画・建築計画	5303	計画論、設計論、住宅論、各種建物・地域施設、都市・地域計画、行政・制度、建築・都市経済、生産管理、防災計画、景観・環境計画
		建築史・意匠	5304	建築史、都市史、建築論、意匠、様式、景観・環境、保存・再生
学	材料工学	金属物性	5401	電子・磁気物性、半導体物性、熱物性、光物性、力学物性、超伝導、薄膜物性、ナノ物性、計算材料物性、表面・界面・粒界物性、微粒子・クラスター、準結晶、照射損傷、原子・電子構造、格子欠陥、拡散・相変態・状態図
		無機材料・物性	5402	結晶構造・組織制御、力学・電子・電磁・光・熱物性、表面・界面物性、高温特性、粒界特性、機能性セラミックス、機能性ガラス、構造用セラミックス、カーボン材料、誘電体、無機高分子
		複合材料・物性	5403	有機・無機繊維、マトリックス材、複合効果、分散強化、長繊維強化、FRM、FRP、FRC、傾斜機能、複合粒子、複合破壊、複合変形応力、界面破壊、反応焼結、複合高分子
		構造・機能材料	5404	強度・靱性・破壊・疲労・クリープ・応力腐食割れ・超塑性・磨耗、ナノ構造、磁性材料、電子・情報材料、水素吸蔵材料、燃料電池材料、熱・エネルギー材料、センサー材料・光機能材料、極低温材料、耐震・耐環境材料、バイオマテリアル、高温材料、アモルファス材料、インテリジェント・安全・安心材料、新機能材料、エコマテリアル、機能性高分子材料
		材料加工・処理	5405	表面・界面制御、腐食防食、塑性加工、粉末冶金、熱処理、接合・溶接、結晶・組織制御、ナノプロセス、微細加工、プラズマ処理・レーザ加工、溶射・コーティング・粒子積層プロセス、めっきプロセス、非破壊検査、薄膜プロセス、非平衡プロセス、メカニカルアロイング、精密造形プロセス、電極触媒、補修・延命処理、電気接続・配線
		金属生産工学	5406	反応・分離、素材精製、融体・凝固・鑄造、結晶育成、組織制御、高純度化、各種製造プロセス、省エネプロセス、極限環境・環境調和型プロセス、エコマテリアル化、資源分離・資源保障、廃棄物処理、材料循環プロセス、リサイクル、安全材料工学
	プロセス工学	化工物性・移動操作・単位操作	5501	平衡・輸送物性、流動・伝熱・物質移動操作、蒸留、抽出、吸収、吸着、イオン交換、膜分離、異相分離、超高度分離、攪拌・混合操作、粉粒体操作、晶析操作、薄膜・微粒子形成操作、高分子成形加工操作
		反応工学・プロセスシステム	5502	気・液・固・超臨界流体反応操作、新規反応場、反応速度、反応機構、反応装置、材料合成プロセス、重合プロセス、計測・センサー、プロセス制御、プロセスシステム設計、プロセス情報処理、プロセス運転・設備管理

領域	分 科	細 目	分科・細目コード	キーワード
工 学	プロセス工学	触媒・資源化学プロセス	5503	触媒反応、触媒調製化学、触媒機能解析、エネルギー変換プロセス、化石燃料有効利用技術、資源・エネルギー有効利用技術、省資源・省エネルギー技術、燃焼技術
		生物機能・バイオプロセス	5504	生体触媒工学、生物機能工学、食品工学、医用化学工学、応用生物電気化学、バイオ生産プロセス、バイオリアクター、バイオセンサー、バイオセパレーション、バイオインフォマティクス
	総合工学	航空宇宙工学	5601	航空宇宙流体力学、構造・材料、振動・強度、誘導・航法・制御、推進・エンジン、飛行力学、航空宇宙システム、設計・計装、特殊航空機、宇宙利用・探査、航空宇宙環境
		船舶海洋工学	5602	推進・運動性能、材料・構造力学、海事流体力学、計画・設計・生産システム、建造・艤装、海上輸送システム、船用機関・燃料、海洋環境、海洋資源・エネルギー、海洋探査・機器、海中・海底工学、極地工学
		地球・資源システム工学	5603	応用地質、地殻工学、リモートセンシング、地球計測、地球システム、資源探査、資源開発、資源評価、資源処理、廃棄物地下保存・処分、地層汚染修復、深地層開発、素材資源、再生可能資源・エネルギー、資源経済
	学	リサイクル工学	5604	廃棄物発生抑制、再使用、再生利用、再資源化、有価物回収、固固分離、素材の高純度化、適正処分の技術とシステム、リサイクルとLCA、環境配慮設計、グリーンプロダクション、ゼロエミッション
		核融合学	5605	炉心プラズマ、周辺プラズマ、プラズマ計測、プラズマ・壁相互作用、理論シミュレーション、低放射化材料、燃料・ブランケット、電磁・マグネット、慣性核融合、核融合システム工学、安全・生物影響
		原子力学	5606	放射線工学・ビーム科学、炉物理・核データ、原子力計測・放射線物理、熱流動・構造、システム設計・安全工学、原子力材料・核燃料、同位体・放射線化学、燃料サイクル、バックエンド、新型原子炉、保健物理・環境安全、原子力社会環境
		エネルギー学	5607	エネルギー生成・変換、エネルギー輸送・貯蔵、エネルギー節約・効率利用、エネルギーシステム、環境調和、自然エネルギーの利用
生 物 学	基礎生物学	遺伝・ゲノム動態	5701	分子遺伝、細胞遺伝、集団遺伝、進化遺伝、人類遺伝、遺伝子多様性、ゲノム構築・再編・維持、ゲノム機能・発現、発生遺伝、行動遺伝、変異原、染色体、モデル生物
		生態・環境	5702	個体群・生物社会、種間関係、群集・生態系、進化生態、行動生態、自然環境、生理生態、分子生態、保全生態学
		植物分子生物学・生理学形態・構造	5703	色素体機能・光合成、植物ホルモン・成長生理・全能性、オルガネラ・細胞壁、環境応答、植物微生物相互作用・共生、代謝生理、植物分子機能
		動物形態・構造	5704	動物形態、植物形態、微生物形態、比較内分泌、分子形態学、形態形成、組織構築、微細構造、顕微鏡技術
		動物生理・行動	5705	代謝生理、神経生物、神経行動、行動生理、動物生理化学
		生物多様性・分類	5706	分類群、分類体系、進化、遺伝的多様性、集団・種多様性、群集・生態系多様性、分類形質、系統、種分化、自然史、博物館
	生物科学	構造生物化学	5801	糖質、脂質、核酸、タンパク質、酵素、遺伝子及び染色体、生体膜及び受容体、細胞間マトリックス、細胞小器官、翻訳後修飾、分子認識及び相互作用、変性とフォールディング、立体構造解析及び予測、NMR、質量分析、X線結晶解析、高分解能電子顕微鏡解析
		機能生物化学	5802	酵素の触媒機構、酵素の調節、アロステリック効果、酵素異常、遺伝子の情報発現と複製、生体エネルギー変換、金属タンパク質、生体微量元素、ホルモンと生理活性物質、細胞情報伝達機構、膜輸送と輸送タンパク質、細胞内タンパク質分解、細胞骨格、免疫生化学、糖鎖生物学、生物電気化学
		生物物理学	5803	タンパク質・核酸の構造・動態・機能、運動・輸送、生体膜・受容体・チャンネル、光生物、細胞情報・動態、脳・神経系の情報処理、理論生物学・バイオインフォマティクス、構造生物学、フォールディング、構造・機能予測、1分子計測・操作、バイオイメージング、非平衡・複雑系
		分子生物学	5804	DNA複製、DNA損傷・修復、組換え、転写、RNA、翻訳、タンパク質修飾、分子間相互作用、染色体構築・機能・分配
		細胞生物学	5805	細胞構造・機能、生体膜、細胞骨格・運動、細胞内情報伝達、細胞間情報伝達、細胞周期、細胞質分裂、核構造、細胞間相互作用・細胞外マトリックス、タンパク質分解、クロマチン
		発生生物学	5806	細胞分化、幹細胞、胚葉形成・原腸形成・体節形成、器官形成、受精、生殖細胞、遺伝子発現調節、発生遺伝、進化発生
		進化生物学	5807	生命起源、真核生物起源、オルガネラ起源、多細胞起源、分子進化、形態進化、機能進化、遺伝子進化、進化生物学一般、比較ゲノム、実験進化学
	人類学	自然人類学	5901	形態、先史・年代測定、生体機構、分子・遺伝、生態、霊長類、進化、成長・老化、社会、行動・認知、生殖・発生、骨考古学、地理的多様性
		応用人類学	5902	生理人類学、人間工学、生理的多型性、環境適応能、全身的協同、機能的潜在性、テクノ・アダプタビリティ、ソマトメトリ、被服、生体・適応、体質・健康、法医人類学、医療人類学
農 学	農学	育種学	6001	植物育種・遺伝、育種理論、遺伝資源・系統分化、植物分子育種、抵抗性・耐性、変異創成・解析、遺伝子・タンパク質、染色体工学、植物ゲノム情報、品質・成分、発育生理・発生遺伝
		作物学・雑草学	6002	食用作物、工芸作物、飼料作物、栽培体系、作物品質・加工、雑草科学、雑草制御、野生植物資源
		園芸学・造園学	6003	果樹、野菜、花卉、園芸利用、園芸貯蔵・加工、施設園芸、造園、景観形成・保全、緑地計画
		植物病理学	6004	病態、感染生理、植物・病原体相互作用、病原性因子、病害防除、病害抵抗性、系統分類、感染・増殖
		応用昆虫学	6005	応用動物、鳥獣管理、昆虫利用・機能開発、昆虫病理、養蚕・蚕糸、昆虫生態、昆虫生理、昆虫分類、害虫管理・生物的防除、昆虫分子生物学、昆虫行動

領域	分 科	細 目	分科・細目コード	キーワード
農 学	農芸化学	植物栄養学・土壌学	6101	植物成長・生理、植物栄養代謝、植物代謝調節、肥料、土壌分類、土壌物理、土壌化学、土壌生物、土壌環境
		応用微生物学	6102	微生物学、発酵生産、微生物分類、微生物遺伝・育種、微生物酵素、微生物代謝、微生物機能、微生物利用学、環境微生物、抗生物質生産、微生物生態学、微生物制御学、遺伝子資源、遺伝子発現
		応用生物化学	6103	動物生化学、植物生化学、酵素利用学、遺伝子工学、タンパク質工学、生物工学、代謝工学、細胞・組織培養、酵素化学、代謝生理、遺伝子発現、物質生産、細胞応答、情報伝達、微量元素
		生物生産化学・生物有機化学	6104	生物活性物質、細胞機能調節物質、農薬科学、植物成長調節物質、情報分子、生合成、天然物化学、生物無機化学、物理化学、分析化学、有機化学、生物制御化学、分子認識
		食品科学	6105	食品化学、食糧化学、食品生化学、食品物理学、食品工学、食品機能、食品保蔵、食品製造・加工、栄養化学、栄養生化学、食品安全性、食品分析
	森林学	森林科学	6201	森林生産・育種、森林生態・保護・保全、森林生物、森林管理・政策、森林風致、森林利用、緑化・環境保全林、治山・砂防、崩壊・地すべり・土石流、水資源涵養・水質
		木質科学	6202	組織構造・材形成、材質・物性、セルロース、リグニン、抽出成分・微量成分、化学加工、保存・木質文化、乾燥・機械加工、接着・木質材料、強度・木質構造、居住性・感性、木質バイオマス、パルプ・紙
	水産学	水産学一般	6301	分類、発生、形態、生理、生態・行動、漁業、資源・資源管理、増養殖、遺伝・育種、魚病、水圏環境・保全、海藻、プランクトン、微生物、有害藻類
		水産化学	6302	生化学、代謝・酵素、水族栄養、分子生物学、生物工学、生体高分子、天然物化学、分析化学、食品化学、食品加工・貯蔵、食品衛生、食品微生物
	農業経済学	農業経済学	6401	農業経営、農業政策、農業経済、農業金融、農業史、国際農業、農業地域計画、農村社会、農業と環境、フードシステム、マーケティング、食の安全、農業倫理
	農業工学	農業土木学・農村計画学	6501	水理、水文、土壌物理、土質力学・応用力学、土地改良施設、材料・施工、灌漑排水、農地整備・農地計画、地域計画・地域づくり、地域環境・農村景観、農村生態系、水質汚濁・水環境、物質循環、土壌保全・防災
		農業環境工学	6502	農業生産環境、生物生産機械、ポストハーベスト工学、生物生産システム、農作業技術管理、農業労働科学、流通管理、生物環境調節、施設園芸・植物工場、バイオプロセッシング、自然エネルギー利用、農業気象・微気象、気象災害、温暖化影響、環境緑化
		農業情報工学	6503	画像処理・画像認識、非破壊計測、生体計測、バイオセンシング、バイオインフォマティクス、リモートセンシング、地理情報システム、モデリング・シミュレーション、コンピュータネットワーク、ICT/知識処理、農業ロボティクス、精密農業、生物環境情報、農業情報、農作業情報
	畜産学・獣医学	畜産学・草地学	6601	草地生態、草地利用、草地管理・保全、飼料、栄養・飼養、家畜生産システム、家畜管理・福祉、野生鳥獣管理・利用、畜産物利用、畜産バイオマス
		応用動物科学	6602	育種、繁殖、代謝・内分泌制御、機能性物質、発生工学、クローン家畜、家畜ゲノム、野生動物保護・増殖
		基礎獣医学・基礎畜産学	6603	遺伝、発生、生理、形態、薬理、病理、病態、病原微生物、寄生虫、免疫、生体情報、行動
		応用獣医学	6604	家畜衛生、獣医公衆衛生、トキシコロジー、疾病予防・制御、野生動物、動物福祉、人獣共通感染症、疫学
		臨床獣医学	6605	内科、外科、臨床繁殖・産科、診断、検査、治療、予後、臨床病理・病態、再生医療、麻酔・鎮痛、放射線科学、動物看護
	境界農学	環境農学	6701	環境分析、環境汚染、環境修復、環境浄化、水域汚染、資源循環システム、バイオマス、遺伝子資源、生物環境、資源環境バランス、地域農学
		応用分子細胞生物学	6702	遺伝子・染色体工学、タンパク質・糖鎖工学、代謝工学、オルガネラ工学、細胞工学、発現制御、発生・分化制御、細胞間相互作用、分子間相互作用、バイオセンサー、細胞機能、分子情報、機能分子設計
医 薬 学	薬学	化学系薬学	6801	有機化学、合成化学、生体関連物質、生薬・天然物化学、有機反応学、ヘテロ環化学、不斉合成
		物理系薬学	6802	物理化学、分析化学、製剤学、生物物理化学、同位体薬品化学、生命錯体化学、分子構造学、構造生物学、イメージング、ドラッグデリバリー、情報科学
		生物系薬学	6803	生化学、分子生物学、免疫学、細胞生物学、発生生物学、薬理学、薬効解析学、神経生物学
		創薬化学	6804	医薬品化学、医薬分子設計、生物活性物質、医薬分子機能学、ゲノム創薬、レギュラトリーサイエンス
		環境系薬学	6805	環境衛生学、環境化学、環境動態学、食品衛生学、栄養化学、微生物・感染症学、薬用資源学、中毒学
		医療系薬学	6806	臨床薬学、薬物動態・代謝学、医療薬理学、医薬品情報・安全性学、臨床化学、薬剤経済学、オーダーメイド医療、社会薬学、病院薬局・保険薬局管理学
	基礎医学	解剖学一般（含組織学・発生学）	6901	肉眼解剖学、機能解剖学、臨床解剖学、比較解剖学、画像解剖学、形質人類学、発生学・形態形成学、先天異常学・奇形学、実験形態学、解剖学教育、細胞学、組織学、細胞分化・組織形成、細胞機能形態学、細胞微細形態学、分子形態学、細胞組織化学、顕微鏡技術
		生理学一般	6902	分子・細胞生理学、生体膜・チャネル・トランスポーター・能動輸送、受容体・細胞内シグナル伝達、刺激分泌連関、上皮機能、遺伝・受精・発生・分化、細胞増殖・細胞死、細胞運動・形態形成・細胞間相互作用、微小循環・末梢循環・循環力学・循環調節、換気力学・血液ガス・呼吸調節、消化管運動・消化吸収、腎・体液・酸塩基平衡、血液凝固・血液レオロジー、病態生理、システム生理・フィジオーム、比較生理学・発達生理学・ゲノム生理学
		環境生理学（含体力医学・栄養生理学）	6903	環境生理学、体力医学、栄養生理学、適応・協同生理学、生体リズム、発達・成長・老化、ストレス、宇宙医学、行動生理学、生物時計、温熱生理学、摂食調節、社会環境、睡眠・覚醒、生殖生理学
		薬理学一般	6904	腎臓、骨格筋・平滑筋、消化器、炎症・免疫、生理活性物質、中枢・末梢神経、脊髄・痛み、受容体・チャネル・輸送系・シグナル情報伝達系、心血管・血液、創薬・ゲノム薬理学、薬物治療・トキシコロジー、生薬・天然物薬理学
		医化学一般	6905	生体分子医学、細胞医化学、ゲノム医化学、発生医学、再生医学、加齢医学、高次生命医学、細胞内シグナル伝達
		病態医化学	6906	代謝異常学、分子病態学、分子遺伝子診断学、分子腫瘍学、分子病態栄養学

領域	分 科	細 目	分科・細目コード	キーワード
医	基礎医学	人類遺伝学	6907	ゲノム医科学、分子遺伝学、細胞遺伝学、薬理遺伝学、遺伝生化学、遺伝疫学、遺伝診断学、遺伝子治療学、遺伝カウンセリング、生命倫理学、エビジェネティクス
		人体病理学	6908	脳・神経、消化器・唾腺、呼吸器・縦隔、循環器、泌尿生殖器・内分泌、骨・関節・筋肉・皮膚・感覚器、血液、分子病理、地理病理、診断病理学、テレパソロジー、環境病理、移植病理
		実験病理学	6909	動物、細胞、分子、超微形態、腫瘍、炎症、中毒病理、発生病理、疾患モデル動物、再生医学
		寄生虫学（含衛生動物学）	6910	蠕虫、原虫、媒介節足動物、病害動物、分子、疫学、発生、遺伝、免疫、熱帯病・国際医療
		細菌学（含真菌学）	6911	病原性、感染免疫、疫学、遺伝、分類、診断、構造・生理
		ウイルス学	6912	分子、細胞、個体、疫学、病原性、診断・治療、感染防御・ワクチン、プリオン
		免疫学	6913	サイトカイン、抗体、抗原認識、リンパ球、自然免疫、獲得免疫、粘膜免疫、免疫記憶、免疫寛容・自己免疫、免疫監視・腫瘍免疫、免疫不全、アレルギー・免疫関連疾患、免疫制御・移植免疫
	境界医学	医療社会学	7001	病院管理学、医療管理学、医療情報学、バイオエシックス、医学史、医学・薬学教育、医療経済学、リスクマネジメント、医療の質、地域医療学、医療政策学、社会保障学、介護・福祉、医療政策評価、感染制御学
		応用薬理学	7002	臨床薬理学、臨床試験・倫理、薬物治療学、医薬品副作用・薬物相互作用、薬物輸送学、ファーマコゲノミックス、同位体医療薬学、機器医療薬学、薬物代謝酵素・トランスポーター、イメージング、ヒト組織利用研究、薬物依存・薬剤感受性、遺伝子診断・治療、ドラッグデリバリー、薬剤疫学
		病態検査学	7003	臨床検査医学、臨床病理学、臨床化学、免疫血清学、臨床検査システム、遺伝子検査学、臨床微生物学、腫瘍検査学、臨床血液学、生理機能検査学
	社会医学	衛生学	7101	環境保健、予防医学、産業衛生、環境疫学、分子遺伝疫学、医学統計、生命倫理、環境中毒、産業中毒、環境生理、地球環境、災害事故、人間工学、交通医学、食品衛生
		公衆衛生学・健康科学	7102	地域保健、母子保健、学校保健、成人保健、保健栄養、健康管理、健康教育、医療行動学、人口問題、国際保健学、保健医療行政、病院管理学、医療情報学、介護保険、疫学、健康診断、集団検診
		法医学	7103	法医学、医の倫理、犯罪精神医学、矯正医学、保険医学、診療録管理学、法医鑑定学、アルコール医学、法歯学、DNA多型医学、法医病理学
菌	内科系臨床医学	内科学一般（含心身医学）	7201	心療内科学、ストレス科学、東洋医学、代替医療、緩和医療、総合診療、プライマリケア、老年医学
		消化器内科学	7202	上部消化管学（食道、胃、十二指腸）、下部消化管学（小腸、大腸）、肝臓学、胆道学、膵臓学、消化器内視鏡学
		循環器内科学	7203	臨床心血管病態学、分子心臓病態学、分子血管病態学
		呼吸器内科学	7204	閉塞性肺疾患、非閉塞性肺疾患〔癌、肺線維症、呼吸器感染症、その他〕
	薬学	腎臓内科学	7205	腎臓学、高血圧学、水・電解質代謝学、人工透析学
		神経内科学	7206	神経分子病態学、神経病態免疫学、臨床神経分子遺伝学、臨床神経生理学、臨床神経形態学、臨床神経心理学、神経機能画像学
		代謝学	7207	エネルギー・糖質代謝異常、メタボリックシンドローム、脂質代謝異常、プリン代謝異常、骨・カルシウム代謝異常、電解質代謝異常
		内分泌学	7208	内分泌学、生殖内分泌学
		血液内科学	7209	血液内科学、血液腫瘍学、血栓・止血学、輸血学、造血幹細胞移植学、血液免疫学、免疫制御学
		膠原病・アレルギー内科学	7210	膠原病学、リウマチ学、アレルギー学、臨床免疫学、炎症学
		感染症内科学	7211	感染症診断学、感染症治療学、感染症防御学、国際感染症学、感染症疫学、日和見感染症
		小児科学	7212	発達小児科学、育成医学、小児神経学、小児内分泌学、小児代謝・栄養学、遺伝・先天異常学、小児保健学、小児社会医学、小児血液学、小児腫瘍学、小児免疫・アレルギー・膠原病学、小児循環器学、小児呼吸器学、小児感染症学、小児腎・泌尿器学、小児消化器病学
		胎児・新生児医学	7213	出生前診断、胎児医学、先天異常学、新生児医学、未熟児医学
		皮膚科学	7214	皮膚診断学、皮膚病理学、皮膚腫瘍学、レーザー治療学、皮膚生理学、色素細胞学、性感染症学、皮膚感染症、皮膚炎症・再生学
		精神神経科学	7215	精神薬理学、臨床精神分子遺伝学、精神生理学、精神病理学、社会精神医学、児童・思春期精神医学、老年精神医学、司法精神医学、神経心理学、リエゾン精神医学、精神科リハビリテーション医学
		放射線科学	7216	画像診断学（含放射線診断学）、エックス線・CT、核磁気共鳴画像（MRI）、核医学（PETを含む）、放射性医薬品・造影剤、放射線管理、医用画像工学、インターベンショナルラジオロジー（IVR）、血管形成術・骨形成術・血管塞栓術、ラジオ波治療・ステント治療・リザーバー治療、放射線治療学、放射線腫瘍学、放射線治療物理学、放射線治療生物学、粒子線治療
学	外科系臨床医学	外科学一般	7301	外科総論、移植外科学、人工臓器学、血管外科学、実験外科学、内分泌外科学、乳腺外科学、代謝栄養外科学
		消化器外科学	7302	食道外科学、胃十二指腸外科学、小腸大腸肛門外科学、肝臓外科学、脾門脈外科学、胆道外科学、膵臓外科学
		胸部外科学	7303	心臓大血管外科学、呼吸器外科学、縦隔外科学、胸膜外科学
		脳神経外科学	7304	頭部外傷学、脳血管障害学、脳血管内科学、実験脳外科学、神経画像診断学、脳腫瘍学、機能脳神経外科学、小児脳神経外科学、脊髄・脊椎疾患学、脳外科手術機器学、放射線脳外科学
		整形外科	7305	脊椎脊髄病学、筋・神経病学、理学療法学、運動器リハビリテーション学、骨・軟部腫瘍学、四肢機能再建学、小児運動器学、運動器外傷学、関節病学、リウマチ病学、骨・軟骨代謝学、スポーツ医学
		麻酔・蘇生学	7306	麻酔学、蘇生学、周術期管理学、疼痛管理学

コード表B-1 (研究機関)

機 関 名	コード	機 関 名	コード	機 関 名	コード	機 関 名	コード
国立大学		高岡教育大学	0356	大阪府立	1240	尚絅学院	2068
北海道教育大学 海蘭工商畜医工 樽広川見	0100	福岡工業大学	0364	神戸市外国語大学	1248	仙台白百合女子学院	2061
	0104	佐賀県立	0368	神戸市看護大学	1353	東北北学生文化社	3043
	0108	長崎県立	0360	兵庫県立	1378	東北北学生文化社	2062
	0112	熊本市立	0376	奈良県立	1331	東北北学生文化社	2063
	0116	大宮区立	0380	奈良県立	1264	東北北学生文化社	2066
	0404	埼玉県立	0384	和歌山県立	1268	東北北学生文化社	2064
	0120	鹿児島市立	0388	和歌山県立	1371	東北北学生文化社	3074
	0124	鹿児島市立	0392	岡山県立	1345	東北北学生文化社	2065
	0128	鹿児島市立	0396	新見市立	1392	宮城学院女	2067
	0132	鹿児島市立	0480	尾道市立	1374	秋田看護	2267
道前手北育田形島城波宮馬玉葉京科語芸工術業洋子信橋立潟学育山沢井梨州阜岡科屋育業学重賀科都育維阪語育戸育子山取根山島口島育川媛	0136	政策研究大学院	0496	広島市立	1385	秋田看護	2080
	0140	北陸先端科学技術大学院	0488	下関市立	1348	日本赤十字秋田看護	3269
	0144	奈良先端科学技術大学院	0492	山口県立	1288	東北北学生文化社	3006
	0148	総合研究大学院	0484	香川県立	1292	東北北学生文化社	3110
	0152	筑波大学	0500	愛媛県立	1379	東北北学生文化社	3280
	0408			高知女子	1380	いわき明星	2960
	0156	特別な学校法人		高知女子	1308	奥郡山女	2101
	0160	放送	0991	高知女子	1391	奥郡山女	2100
	0164			九州歯科	1313	奥郡山女	3034
	0168			福岡県立	1316	奥郡山女	2102
東京医科大学 京外科学							

(裏面につづく)

[illegible]

コード表Ｂ－２（研究機関）

機 関 名	コード	機 関 名	コード
国の設置する研究所その他の機関			
国土技術政策総合研究所	6003	愛媛県農林水産研究所	6367
科学警察研究所	6004	北海道立水産孵化場	6670
国立保健医療科学院	6006	愛知県がんセンター（研究所）	6672
国立成育医療センター（研究所）	6007	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪府立母子保健総合医療センター（研究所）	6673
文部科学省科学技術政策研究所	6008	滋賀県琵琶湖環境科学研究センター	6697
農林水産省農林水産政策研究所	6009	愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所	6700
国立水俣病総合研究センター	6019	地方独立行政法人青森県産業技術センター	6703
国立長寿医療センター	6297	大阪府立公衆衛生研究所	6705
気象庁気象研究所	6641	ミュージアムパーク茨城県自然博物館	6711
国立がんセンター（研究所及び東病院臨床開発センター）	6652	山梨県立博物館	6712
国立精神・神経センター	6653	福島県ハイテクプラザ	6740
国立感染症研究所	6654	群馬県衛生環境研究所	6741
国立循環器病センター（研究所）	6656	北海道立畜産試験場	6742
国立身体障害者リハビリテーションセンター（研究所）	6658	岡山県光量子科学研究所	6743
国立国際医療センター（研究所）	6704	富山県環境科学センター	6744
国立医薬品食品衛生研究所	6708	神奈川県衛生研究所	6747
国土地理院（地理地殻活動研究センター）	6709	神奈川県立近代美術館	6748
国立教育政策研究所	6718	静岡県立静岡がんセンター（研究所）	6750
国立社会保障・人口問題研究所	7782	兵庫県福祉のまちづくり工学研究所	6752
海上保安大学校（国際海洋政策研究センター）	7784	静岡県農業試験場	6754
防衛医科大学校	7788	沖縄県農業研究センター	6759
		秋田県農林水産技術センター	6798
		秋田県総合食品研究所	6799
地方公共団体の設置する研究所その他の機関		岐阜県農業技術センター	6801
北海道開拓記念館	6020	和歌山県農林水産総合技術センター	6802
栃木県立美術館	6024	香川県水産試験場	6804
群馬県立ぐんま天文台	6025	福岡県森林林業技術センター	6805
千葉県衛生研究所	6026	熊本県産業技術センター（ものづくり室、材料・地域資源室、食品加工室）	6807
横須賀市自然・人文博物館	6027	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪府立成人病センター（研究所）	7731
神奈川県立歴史博物館	6028	千葉県立中央博物館	7733
富山県衛生研究所	6029	大阪市立工業研究所	7737
山梨県環境科学研究所	6030	埼玉県立がんセンター（臨床腫瘍研究所）	7768
山梨県森林総合研究所	6031	岡山県生物科学総合研究所	7778
大阪市立自然史博物館	6032	千葉県がんセンター（研究所）	7786
大阪府教育センター	6033	地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター（東京都健康長寿医療センター研究所）	7846
大阪市立環境科学研究所	6034	山口県農林総合技術センター	9937
大阪府立食とみどりの総合技術センター	6035	秋田県立脳血管研究センター（研究局）	9940
大阪府立産業技術総合研究所	6036	滋賀県立成人病センター（研究所）	9945
兵庫県立人と自然の博物館	6037	岡山県農業総合センター（農業試験場）	9947
奈良県立橿原考古学研究所	6038	神奈川県立生命の星・地球博物館	9957
北九州市立自然史・歴史博物館	6039	滋賀県立琵琶湖博物館	9964
福岡県工業技術センター	6056		
佐賀県有明水産振興センター	6059	法律により直接設立された法人	
北海道環境科学研究センター	6063	独立行政法人大学入試センター	4025
富山県バイオテクノロジーセンター	6079	独立行政法人メディア教育開発センター	4026
東京都立産業技術研究所	6099	独立行政法人大学評価・学位授与機構	4027
富山市科学文化センター	6107	独立行政法人国立大学財務・経営センター	4028
和歌山県工業技術センター	6117	独立行政法人物質・材料研究機構	6041
京都府農業資源研究センター	6121	独立行政法人海上技術安全研究所	6042
宮城県立がんセンター（研究所）	6208	独立行政法人労働安全衛生総合研究所 産業安全研究所	6043
埼玉県環境科学国際センター	6210	独立行政法人経済産業研究所	6046
神奈川県立がんセンター（臨床研究所）	6214	独立行政法人港湾空港技術研究所	6047
富山県工業技術センター	6215	独立行政法人酒類総合研究所	6169
富山県林業技術センター	6218	独立行政法人交通安全環境研究所	6170
北海道立林業試験場	6234	独立行政法人電子航法研究所	6171
三重県科学技術振興センター	6235	日本下水道事業団	6230
神奈川県温泉地学研究所	6237	独立行政法人宇宙航空研究開発機構	6242
奈良県農業技術センター	6257	独立行政法人科学技術振興機構	6244
徳島県立博物館	6258	独立行政法人情報通信研究機構	6245
宮崎県木材利用技術センター	6262	独立行政法人海洋研究開発機構	6298
神戸市環境保健研究所	6325	独立行政法人国立病院機構仙台医療センター（臨床研究部）	6299
北海道立衛生研究所	6326	独立行政法人国立病院機構千葉東病院（臨床研究センター）	6300
秋田県産業技術総合研究センター	6336	独立行政法人国立病院機構東京医療センター（臨床研究センター）	6301
京都府保健環境研究所	6339	独立行政法人国立病院機構相模原病院（臨床研究センター）	6302
神奈川県産業技術センター	6354	独立行政法人国立病院機構金沢医療センター（臨床研究部）	6303
広島県立総合技術研究所	6355	独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター（臨床研究センター）	6304
愛媛県産業技術研究所紙産業技術センター	6356	独立行政法人国立病院機構京都医療センター（臨床研究センター）	6305
九州歴史資料館	6365	独立行政法人国立病院機構大阪医療センター（臨床研究部）	6306
岐阜県畜産研究所	6366		

機 関 名	コード	機 関 名	コード
独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター（臨床研究部）	6307	(財) ファインセラミックスセンター	6053
独立行政法人国立病院機構呉医療センター（臨床研究部）	6308	(財) 小林理学研究所	6062
独立行政法人国立病院機構善通寺病院（臨床研究部）	6309	(財) 日本生物科学研究所	6070
独立行政法人国立病院機構九州がんセンター（臨床研究部）	6310	(財) 山階鳥類研究所	6073
独立行政法人国立病院機構長崎医療センター（臨床研究センター）	6311	(財) 国際メディア研究財団	6123
独立行政法人国立病院機構花巻病院（臨床研究部）	6312	(社) 植物情報物質研究センター	6137
独立行政法人国立病院機構宮城病院（臨床研究部）	6313	(財) 日本きのこセンター	6163
独立行政法人国立病院機構久里浜アルコール症センター（臨床研究部）	6314	(財) 産業創造研究所	6176
独立行政法人国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター（臨床研究部）	6315	(財) 放射線影響研究所	6183
独立行政法人国立病院機構宇多野病院（臨床研究部）	6316	(財) 北里研究所	6191
独立行政法人国立病院機構近畿中央胸部疾患センター（臨床研究センター）	6317	(財) 結核予防会結核研究所	6194
独立行政法人国立病院機構南岡山医療センター（臨床研究部）	6318	(財) 日本環境衛生センター	6232
独立行政法人国立病院機構山陽病院（臨床研究部）	6319	(財) 泉屋博古館	6800
独立行政法人国立病院機構東名古屋病院（臨床研究部）	6320	(社) 北里研究所	7701
独立行政法人国立病院機構九州医療センター（臨床研究部）	6322	(財) 徳川黎明会	7704
独立行政法人国立病院機構四国がんセンター（臨床研究部）	6324	(財) 癌研究会	7707
独立行政法人医薬基盤研究所	6327	(財) 東洋文庫	7712
独立行政法人国立病院機構香川小児病院（臨床研究部）	6328	(財) サントリー生物有機科学研究所	7723
独立行政法人水産大学校	6330	(財) 大阪バイオサイエンス研究所	7726
独立行政法人国立病院機構村山医療センター（臨床研究部）	6332	(財) 中近東文化センター	7730
独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター（臨床研究部）	6337	(財) 海洋生物環境研究所	7732
独立行政法人国立病院機構西多賀病院（臨床研究部）	6340	(財) 労働科学研究所	7738
独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構	6341	(財) レーザー技術総合研究所	7739
独立行政法人家畜改良センター	6342	(財) 国際科学振興財団	7741
独立行政法人国立病院機構函館病院（臨床研究部）	6343	(財) 野口研究所	7762
独立行政法人国立青少年教育振興機構	6349	(財) 神奈川科学技術アカデミー	7765
独立行政法人農業環境技術研究所	6614	(財) 微生物化学研究会	7769
独立行政法人防災科学技術研究所	6631	(財) 東京都医学研究機構	7770
独立行政法人放射線医学総合研究所	6632	(財) 田附興風会	7772
独立行政法人国立環境研究所	6633	(財) 東京都福祉保健財団	7845
独立行政法人建築研究所	6661	(財) 東京市政調査会（研究部）	7847
独立行政法人森林総合研究所	6691	(財) 濱野生命科学研究財団	9190
独立行政法人国立健康・栄養研究所	6699	(財) 古代学協会	9202
独立行政法人労働安全衛生総合研究所 産業医学総合研究所	6715	(社) 商事法務研究会	9204
独立行政法人産業技術総合研究所	6716	(財) ひょうご環境創造協会（兵庫県環境研究センター）	9903
独立行政法人農業生物資源研究所	6717	(財) 立山カルデラ砂防博物館	9904
独立行政法人国立女性教育会館	6719	(財) 年金シニアプラン総合研究機構	9905
独立行政法人国立科学博物館	6720	(財) 電力中央研究所	9906
独立行政法人国立美術館東京国立近代美術館	6728	(財) 函館地域産業振興財団（北海道立工業技術センター）	9907
独立行政法人国立美術館国立西洋美術館	6729	(財) 地球環境産業技術研究機構	9910
独立行政法人国立美術館京都国立近代美術館	6730	(財) 国際超電導産業技術研究センター	9936
独立行政法人国立美術館国立国際美術館	6731	(財) かき研究所	9939
独立行政法人水産総合研究センター	6734	(財) 高輝度光科学研究センター	9941
独立行政法人土木研究所	6735	(財) 鉄道総合技術研究所	9952
独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構	6758	(財) 元興寺文化財研究所	9953
消防大学消防研究センター	6760		
独立行政法人国立文化財機構東京国立博物館	6771	その他研究機関等	6666
独立行政法人国立文化財機構京都国立博物館	6772		
独立行政法人国立文化財機構奈良国立博物館	6773		
独立行政法人国立文化財機構九州国立博物館	6774		
独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所	6775		
独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所	6776		
独立行政法人国立特別支援教育総合研究所	6785		
独立行政法人海技教育機構	6794		
独立行政法人住宅金融支援機構	6795		
農林水産消費安全技術センター	6796		
独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構	6797		
独立行政法人国立病院機構松江医療センター（臨床研究部）	6803		
独立行政法人国立病院機構肥前精神医療センター（臨床研究部）	6806		
独立行政法人日本原子力研究開発機構	7703		
独立行政法人理化学研究所	7705		
独立行政法人国立病院機構福岡東医療センター（臨床研究部）	7848		
独立行政法人労働者健康福祉機構総合せき損センター（研究部）	9908		
独立行政法人国際農林水産業研究センター	9935		
独立行政法人 高齢・障害者雇用支援機構	9949		
独立行政法人日本スポーツ振興センター （国立スポーツ科学センター）	9958		
沖縄県病害虫防除技術センター	9975		
一般財団法人、一般社団法人			
(財) 岩手生物工学研究センター	6050		
(財) 地域開発研究所	6052		

※本コード表に記載されていない機関でも申請の対象となる場合もあるので、事前にご本会に照会すること。

コード表B-3 (外国の大学等研究機関)

機 関 名	コード	機 関 名	コード
ア行			
アーカンソー州立大学	9089	オーストリア分子病理学研究所	9119
アーカンソー大学	8848	オープン大学	9118
アーヘン工科大学	8878	オクラホマ州立大学	9022
アイオワ州立大学	9050	オスナアブリュック大学	8894
アイオワ大学	8919	オスロ大学	8841
アジア工科大学	9152	オセアニア研究所	9159
アデレード大学	8959	オタゴ大学	8849
アマディーン大学	9015	オタワ大学	9045
アムステルダム自由大学	9961	オックスフォード大学	8856
アメリカ合衆国農務省	8836	オハイオ州立大学	8815
アラスカ州立大学	8826	オランダ経済研究所	8196
アラバマ大学	8859	オルレアン大学	9182
アリゾナ州立大学	9121	オレゴン大学	9991
アリゾナ大学	8897	オレゴン健康科学大学	8157
アルチェトリ天文台	9167	オンタリオ癌研究所	9141
アルバータ大学	8973	欧州原子核研究機構	9184
アルバートアインシュタイン医科大学	9168	王立ガン研究基金	9151
アルバートラドウィッジ大学	9131	王立獣医学農学大学	8872
アルフレッドヴェゲナー研究所	8867	王立ティレル古生物学博物館	9969
ICRISAT	9097	王立薬科大学	9087
INCERM	9058	カ行	
IUCAA	8971	カーディフ大学	8189
イーストアングリア大学	9130	カーネギーメロン大学	8955
イギリス医学研究所	9988	カーネギー研究所	9129
イスタンブール大学	8923	カールスバーク研究所	8985
イタリア学術研究会議	9034	カールスルーエ大学	8853
イタリア国立核物理研究機構	9074	カールトン大学	8835
イリノイ大学	8830	カセサート大学	8138
インディアナ大学	8930	カーン大学	9003
インペリアルカレッジ・シルウッドパーク校	9070	カタロニア工科大学	9959
ヴァランシエンヌ大学	9201	カッセル大学	9954
ヴァンダービルト大学	8806	カトリック大学	9147
ウィーン工科大学	9084	カナダ原子研究所	8990
ウィーン大学	8893	カナダ国立研究機構	9973
ウィーン病理学研究所	9077	カリフォルニア工科大学	8833
ヴィクトリア大学	8940	カリフォルニア州立工科大学	9002
ウィスコンシン・ミルウォーキー大学	9023	カリフォルニア大学	9086
ウィスコンシン大学	8901	カリフォルニア大学アーバイン校	9102
ウィスコンシン医科大学	8198	カリフォルニア大学サンタクルーズ校	9111
ヴィットヴァータースランド大学	8891	カリフォルニア大学サンタバーバラ校	8960
ウースター工科大学	8187	カリフォルニア大学サンディエゴ校	9072
ウエイクフォレスト大学	8875	カリフォルニア大学サンフランシスコ校	9073
ウェイン州立大学	8183	カリフォルニア大学デービス校	9098
ウェールズ大学	8180	カリフォルニア大学バークレー校	8805
ヴェルツブルク大学	9166	カリフォルニア大学リバーサイト校	9138
ウォータールー大学	9169	カリフォルニア大学ロサンゼルス校	9049
ウォーリック大学	8997	カルガリー大学	9043
ウズベキスタン東洋学研究所	9035	カロリンスカ研究所	9101
ウプサラ大学	8998	カロリンスカ大学	9133
ウルム大学	9148	韓国海洋研究院	8194
エアランゲン大学	8933	カンザス大学	9068
エール大学	8855	カンザス州立大学	8155
エクセター大学	9000	カンタベリー大学	9100
エコール・ポリテクニーク	9056	海洋研究所 (ハワイ)	8839
エジンバラ大学	8917	ギーセン大学	8817
エセックス大学	9117	キール大学	8961
エモリー大学	8934	北イリノイ大学	8816
エワ女子大学	9974	北テキサス州立大学	8858
英国クリスティ病院	9083	クイーンズランド大学	9071
英国ダンディー大学	9099	クイーンズ大学	8927
英国ラフバラ大学	9105	クラーク大学	8965
英国癌研究基金研究所	8977	グラーツ大学	9200
英国MRC 分子生物学研究所	8876	グラスゴー大学	8863
延世大学	9189	グラッドストーン研究所	8966
オークランド大学	8996	クリーブランド病院	9065
オークランド小児科病院	8909	グリニッジ大学	8140
オークリッジ国立研究所	9987	ケース・ウェスタン・リザーブ大学	8969
オーストラリア国立大学	8936	ゲノム制御研究所	8188
オーストリア分子細胞工学研究所	8882	ゲルハルト・メルカトール大学	8993
		ケルン大学	8899

機 関 名	コード	機 関 名	コード
ケンタッキー大学	8812	ストラスクライデ大学	9980
ケント大学	8944	ストラスブール大学	8814
ゲント大学	8881	ストラスブール第一大学	9051
ケンブリッジ大学	8915	ストワーズ医学研究所	8871
コーネル大学	8840	スペイン科学研究高等会議	8185
高麗大学校	9927	スミスカレッジ	9942
ワールドスプリングハーバー研究所	8992	スローンケタリング記念癌研究所	9962
国立化学物理生物物理学研究所	9920	生物医学研究所	8184
国立セラミックス工学大学院大学	9977	セント・アンドリュース大学	9092
国立屏東科技大学	8190	セント・ジュード小児研究病院	8950
コネチカット大学	9017	セント・トマス病院医歯校部	8951
コペンハーゲン大学	8974	ソウル大学	9033
コロラド州立大学	8949	ソーク研究所	9010
コロラド大学	8931	タ行	
コロンビア大学	8828		
国際稲研究所	8903	ダートマス大学	9006
国連大学	8890	ダーハム大学	9175
サ行		ダナファーバー癌研究所	9158
		ダブリン大学	8904
ザールラント大学	9976	ダルハウジー大学	8887
サウスウエスタンメディカルセンター	9981	ダルムシュタット工科大学	8963
サウスカロライナ州立医科大学	9109	チュービンゲン大学	8862
サウスカロライナ大学	8864	チューリッヒ工科大学	9005
サクレイ研究所	8889	チューリッヒ大学	8847
サザンプトン大学	9040	チュラローンコーン大学	9185
サスカチュワン大学	9181	中華民国中央研究院	9128
サンクトペテルブルク国立大学	8984	中国科学院	9923
サンチャゴデコンポステーラ大学	9979	中国西北大学	9971
サンディエゴ州立大学	9918	ティールサイド大学	8865
サンディア国立研究所	8142	ディナックス研究所	8854
サンパウロ総合大学	9196	テキサスA&M大学	8986
ジーゲン大学	8994	テキサスクリスト教大学	9052
ジェームススクック大学	8908	テキサステック大学	8803
シェールブルック大学	9116	テキサス州立大学	9048
シェフィールド大学	9929	テキサス大学	8801
シエナ大学	9188	テクニオンイスラエル工科大学	9154
ジェノバ大学	9989	テッサロニキ大学	8884
シカゴ大学	8811	テネシー大学	9032
シドニー大学	9076	テマセク生命科学研究所	8873
シャープブルーク大学	9136	デューク大学	8970
ジャックモノー研究所	9972	デュースブルグ大学	8928
シュトゥツガルト大学	8937	テュービンゲン大学	8964
ジュネーブ大学	9046	テューレーン大学	8980
ジョージタウン大学	9114	デュッセルドルフ大学	9031
ジョージ・ワシントン大学	8822	テュラリック	9067
ジョージア大学	8825	デンバー大学	9030
ジョージア医科大学	9922	デンマーク工科大学	8193
ジョージア州立大学	8143	鄭州大学	8929
ジョスリン糖尿病センター	8981	天文・宇宙物理センター	8922
ジョン・イネス・センター	9057	トーマス・ジェファーソン大学	9085
ジョンズ・ホプキンス大学	8804	ドナルドダンフォース植物科学センター	8182
シロイナズナ情報リソース	9914	トリアー大学	8842
シンガポール大学	9174	トリノ大学	9095
シンシナティ大学	9177	トロムソ大学	8191
周東総合病院	9146	トロント小児病院	9027
CNRS	9080	トロント大学	8809
G S F環境保健国際研究センター	9145	TRIUMF研究所	8907
J I N R	9123	ナ行	
JWG大学	9170		
スイス癌研究所	8952	NASA GRC	9992
スイス国立工科大学	8905	NASAゴダード研究所	9025
スウィンバーン工科大学	9153	ナント大学	8883
スウェーデン王立科学アカデミー	9124	ニース・ソフィア・アンティボリス大学	8989
スウェーデン王立工科大学	9996	ニューサウスウェールズ大学	8910
スウェーデン農業科学大学	9978	ニュージーランド・オタゴ大学	9134
ザーコン研究所	8838	ニュージャージー医歯科大学	9063
スクリプス研究所	9007	ニュージャージー州立大学	9013
スタンフォード大学	8832	ニューメキシコ州立大学	8834
ストックホルム王立科学大学	8995	ニューメキシコ大学	8957
ストックホルム環境研究所	8877	ニュー・メキシコ・レブナンス	8195
ストックホルム大学	8144	ニューヨーク医科大学	9125
		ニューヨーク州立大学	8831

(裏面につづく)

機 関 名	コード	機 関 名	コード
ニューヨーク大学	9012	プリンストン大学	8911
西オーストラリア大学	8938	フリンダーズ大学	8900
西オンタリオ大学	8945	ブルックヘブン国立研究所	9004
ネバダ州立大学	9921	ブレーズ・パスカル大学	9950
ネブラスカ大学	9037	ブレーメン大学	8866
ノースウェスタン大学	8902	フレッド・ハッチンソン癌研究所	9143
ノースカロライナ大学	8844	プロヴァンス大学	8874
ノースカロライナ州立大学	8166	フローニンゲン大学	8967
ノースダコタ州立大学	9944	ブロック大学	9960
ノーステキサス大学	9187	フロリダ・アトランティック大学	8869
ノッティンガム大学	9982	フロリダ州立大学	8913
ハ行		フロリダ大学	9112
		フロレフ研究所	9132
バージニア大学	8818	復旦大学	8896
バース大学	8968	バイラー医科大学	8991
バーゼル大学	8979	ヘブライ大学	8941
ハートフォードシャー大学	9967	ヘルシンキ工科大学	9993
バーナム研究所	9157	ヘルシンキ大学	8925
ハーバード・スミソニアン天体物理学センター	9193	ベルリン・フンボルト大学	9016
ハーバード大学	8837	ベルリン工科大学	9062
バーミング大学	8926	ベルリン自由大学	9106
バーンハム研究所	9038	ペンシルベニア大学	8898
ハイデルベルク大学	8953	米国国立がん研究所	8824
バジリカータ大学	9155	米国国立衛生研究所	8802
バストゥール研究所	9110	米国国立環境保健科学研究所	8845
パドゥー大学	9001	米国地質調査所	8843
パドヴァ大学	9926	ボール・サバティエ大学	9915
ハノイ建設大学	9094	ボストン大学	9090
パリ高等師範学校	9919	ボッフム大学	8921
パリ第10大学	9120	ポリテクニク大学	9113
パリ第11大学	9983	ボレステル研究所	9028
パリ第3大学	8892	ボルドー第1大学	8868
パリ第5大学	9197	ボローニャ大学	9042
パリ第6大学	9060	ホワイトヘッド研究所	9924
パリ第7大学	9165	ボンベウ・ファブラ大学	9916
パリ第8大学	9093	ボン大学	8948
パリ天体物理研究所	9108	浦項工科大学	9163
パリ天文台	9173		
パリ南大学	9107		
パリ北大学	8916	マ行	
ハル大学	9029		
バレンシア大学	9008	マイアミ大学	8851
ハワイ大学	8819	マインツ大学	8021
バンダービルト大学	9986	マウントサイナイ医科大学	9066
ハンブルグ大学	9096	マウントサイナイ病院	9064
ピーターソン癌研究所	9150	マギル大学	9142
ピーターマッカラム癌研究所	9966	マクシミリアン大学	9985
ビーレフェルト大学	8810	マクマスター大学	9011
ビクトリア大学	9171	マサチューセッツ総合病院	8976
ピサ大学	9081	マサチューセッツ大学	9970
ピッツバーグ大学	9115	マサチューセッツ工科大学	8823
ヒューストン大学	8159	マソニック医学研究所	8870
ビュルツブルク大学	9135	マックスプランク研究所	8943
標準技術国立研究所(NIST)	9930	マッコリー大学	9186
フィリピン大学	8987	マッセイ大学	8958
フォックス・チェイス・ガンセンター	9069	マードック大学	8820
フライブルク大学	8846	マドリッド自治大学	9943
ブラウン大学	8939	マヒドン大学	8137
フランス国立細胞分子発生学研究所	8978	マラヤ大学	8906
フランス国立キュリー研究所	8982	マリーキュリー研究所	8880
フランス国立コンピューターサイエンス及び制御研究所	8888	マンチェスター工科大学	9047
フランス国立ストラスブール建築学校	9172	マンチェスター大学	9162
フランス国立科学研究センター	9968	マンチェスター理工科大学	9014
フランス国立社会科学高等研究院	9053	ミシガン州立大学	8857
フランス国立農業研究所	8975	ミシガン大学	8988
フランス植物高分子研究所	9140	ミズーリ大学	8932
フランダースパイオテクノロジー研究所	9998	ミネソタ大学	8860
ブランダイス大学	9161	ミュンヘン大学	9021
フリードリッヒ・ミーシャー生物医学研究所	8197	南カリフォルニア大学	8942
ブリストル大学	8999	南フロリダ大学	8136
ブリティッシュコロンビア大学	8956	メイヨークリニック	8912
ブリュッセル自由大学	9075	メーン大学	9965
		メキシコ国立自治大学	9020

機 関 名	コード	機 関 名	コード
メトロポリタン自治大学	8935		
メリーランド大学	8850		
メルボルン大学	8947		
モアハウス医科大学	8885		
モスクワ大学	8199		
モナシュ大学	9104		
モンタナ大学	9091		
モンタナ州立大学	8879		
モントリオール循環器医療センター	9088		
モントリオール大学	8808		
ヤ行			
ユタ大学	9061		
ユトレヒト大学	8807		
ヨーエンスー大学	9194		
ヨーク大学	8914		
ヨーテボリ大学	9925		
ヨーロッパ原子核研究機関	9139		
ヨーロッパ分子生物学研究所	9079		
ラ行			
ラ・トローブ大学	9082		
ラ・ホーヤ研究所	9044		
ラホヤアレルギー免疫研究所	8861		
ラーマ大学	9055		
ライデン大学	8918		
ラヴェル大学	9054		
ラッシュ大学	8147		
ラトガーズ大学	9126		
ランカスター大学	9195		
リーズ大学	9122		
リーモフェット国立研究所	9137		
リエージュ大学	9191		
リバプール大学	9024		
リヨン高等師範学校	9036		
リンショッピン大学	9913		
ルイ・バストゥール大学	8954		
ルーアン大学	9144		
ルードリッヒがん研究所	9180		
ルーバンカソリック大学	9160		
ルーベン大学	9176		
ルンド大学	9041		
レーゲンスブルク大学	9199		
レスター大学	8813		
レディング大学	9026		
ローザンヌ大学	8895		
ローズウェルパークがん研究所	9018		
ローマ第3大学	9179		
ローマ大学	9995		
ローランド科学研究所	9103		
ローレンスバークレー国立研究所	9149		
ロシア科学アカデミー	8983		
ロチェスター大学	8827		
ロックフェラー大学	8829		
ロヨラ大学	8192		
ロンドン大学	8946		
ワ行			
ワイツマン研究所	9019		
ワシントン州立大学	8821		
ワシントン大学	9127		
ワシントン大学 (シアトル)	8924		
ワシントン大学 (セントレイス)	9039		
ワルシャワ大学	8852		
その他	9999		

コード表C (研究科等)

部 科 名 称	コード	部 科 名 称	コード	部 科 名 称	コード	部 科 名 称	コード
【ア 行】		海 洋 生 産 科 学	148	教育システム研究開発	692	高温プラズマ研究センター	635
アイソトープセンター	396	海洋生物教育研究センター	324	セ ン タ ー		工 学 (系)	056
アイソトープ総合センター	312	海洋バイオシステム研究	941	教 育 情 報 学	918	工学教育国際協力研究	588
アジア・アフリカ地域研究	790	セ ン タ ー		教 育 地 域 科 学	851	セ ン タ ー	
アジアアフリカ言語文化	230	化 学 研 究 所	047	教 育 人 間 科 学	789	工 学 資 源 学	831
研 究 所		科学技術共同開発センター	895	教 育 発 達 科 学	834	工 業 技 術 学	778
ア ジ ア 太 平 洋	852	化 学 研 究 所	244	教 育 福 祉 科 学	729	工 芸 学	097
アジア生物資源環境研究	453	化学測定機器センター	321	教 育 文 化 学	809	工 芸 科 学	147
セ ン タ ー		学 際 情 報 学	087	教員養成カリキュラム	570	高効率エネルギー変換	585
アドミッションセンター	556	学際科学国際高等研究	980	開 発 研 究 セ ン タ ー		研 究 セ ン タ ー	
アドミニストレーション	696	セ ン タ ー		共同研究開発センター	559	工 作 セ ン タ ー	348
ア メ リ カ	158	学 際 情 報 学	699	共同研究推進センター	565	鉱 山 学	062
医 科 学 研 究 所	119	学術国際情報センター	894	共 同 研 究 セ ン タ ー	574	構 造 工 学	105
医学教育国際協力研究	215	学 術 情 報 学	844	教 養 (学)	012	高等教育機能開発総合	438
医学教育国際協力研究	907	学術情報メディアセンター	937	行 政 学	027	セ ン タ ー	
セ ン タ ー		学術情報処理センター	330	行 政 社 会 学	145	高等教育研究開発センター	850
医 学 (系)	076	核物理研究センター	306	極限エネルギー密度工学	575	高等教育研究センター	582
医 学 工 学 総 合	698	核融合科学研究所	525	研 究 セ ン タ ー		高度情報化基盤センター	598
医 学 薬 学	075	火山流体研究センター	896	極東地域研究センター	578	光量子医学研究センター	442
医 菌 学 総 合	821	家 政 学	084	共生科学研究センター	889	語 学 セ ン タ ー	347
医歯学教育システム研究	569	加 速 器 セ ン タ ー	322	極限科学研究センター	776	国 際 会 計	730
セ ン タ ー		学校危機メンタル	981	極低温科学センター	477	国 際 開 発	160
医 菌 薬 学 総 合	905	サポーターセンター		極低温物性研究センター	910	国 際 学	130
遺 伝 学	798	学 校 教 育 学	116	金 属 材 料 研 究 所	205	国 際 環 境 工 学	124
遺伝子教育研究センター	421	学校教育研究センター	328	クリーンエネルギー研究	890	国 際 関 係 (学)	041
遺 伝 子 実 験 施 設	308	学校教育実践センター	599	セ ン タ ー		国 際 企 業 戦 略	833
遺伝子実験センター	319	学校教育総合研究センター	576	空間情報科学研究センター	818	国 際 教 育 セ ン タ ー	862
遺伝子病制御研究所	290	加 齢 医 学 研 究 所	208	経 営 科 学	722	国 際 協 力	708
遺伝情報実験センター	592	環境安全研究センター	331	経 営 学	033	国 際 経 営 学	131
イノベーション研究センター	649	環 境 学	188	経 営 管 理 学	113	国 際 経 済 学	172
異文化コミュニケーション	697	環 境 医 学 研 究 所	240	経 営 経 済 学	180	国 際 経 済 学	709
医 用 工 学	153	環 境 科 学	065	経 営 情 報 学	117	国 際 言 語 文 化 学	125
医 療 衛 生 学	721	環 境 共 生	853	経 営 ・ 政 策 科 学	036	国 際 公 共 政 策	732
医 療 技 術 学	155	環 境 シ ス テ ム	857	経 営 政 策 学	803	国 際 広 報 メ デ ィ ア	856
医 療 福 祉 学	154	環 境 情 報 (学)	143	経 済 学	032	国 際 交 流 学	785
ウ イ ル ス 研 究 所	251	環 境 人 間 学	700	経 済 科 学	702	国際コミュニケーション学	795
宇 宙 線 研 究 所	224	環 境 文 化 学	823	経 済 ・ 経 営 学	835	国際・産学共同研究センター	469
エイズ学研究センター	634	環 境 保 健 学	114	経 済 経 営 研 究 所	262	国 際 社 会 科 学	813
衛 生 学	083	環 境 理 工 学	333	経 済 研 究 所	235	国 際 商 学	136
栄 養 科 学	701	環 境 理 工 学	736	経 済 ・ 社 会 政 策 科 学	703	国 際 情 報 通 信	673
栄 養 学	081	環境リモートセンシング	436	経 済 情 報 学	135	国 際 食 料 情 報 学	792
エ ネ ル ギ ー 科 学	195	研 究 セ ン タ ー		計算物理学研究センター	665	国際政治経済学	126
エネルギー理工学研究所	278	環 境 量 子 リ サ イ ク ル 研 究	914	芸 術 学	092	国際日本文化研究センター	504
エネルギー先端工学研究	439	セ ン タ ー		芸 術 工 学	098	国 際 文 化 (学)	139
セ ン タ ー		が ん 研 究 所	238	芸 術 文 化 (学)	704	国 際 文 化 交 流 学	812
沿岸域環境科学教育研究	898	観 光 学	817	計 測 分 析 セ ン タ ー	447	国際マネジメント	954
セ ン タ ー		看 護 栄 養 学	080	ゲノム機能研究センター	628	国際融合創造センター	865
沿岸環境科学研究センター	641	看 護 学	079	健 康 科 学	705	国 文 学 研 究 資 料 館	503
園 芸 学	068	看護学部附属看護実践	567	健康科学センター	341	国立民族学博物館	506
遠赤外線域開発研究センター	847	研 究 指 導 セ ン タ ー		健康体育部	342	国立歴史民俗博物館	507
演奏芸術センター	571	看 護 福 祉 学	184	健 康 福 祉	619	国 立 天 文 台	524
応 用 生 物 化 学	048	韓 国 研 究 セ ン タ ー	675	言語・音声トレーニング	345	国立情報学研究所	658
応 用 生 物 科 学	804	乾燥地研究センター	425	セ ン タ ー		国立極地研究所	661
応用セラミックス研究所	277	機器分析センター	334	言 語 科 学	707	国立遺伝学研究所	659
応 用 力 学 研 究 所	268	気候システム研究センター	408	言 語 教 育	149	固体地球研究センター	372
岡崎共通研究施設	526	技術開発センター	335	言 語 社 会	197	駒場オープンラボラトリー	568
音 楽 学	096	汽水域研究センター	462	言 語 セ ン タ ー	554	コミュニケーション学	738
【カ 行】		基 礎 医 学	106	言 語 文 化	166	コミュニティ振興学	827
外 国 語 学	004	基 礎 工 学	057	言 語 文 化 部	346	コミュニティ福祉学	799
外国語教育センター	326	基礎生物学研究所	533	原子力研究総合センター	344	コンピュータ理工学	182
外国語研究教育センター	912	基礎生命科学	828	原子炉工学研究所	234	【サ 行】	
外国語センター	325	基礎物理学研究所	253	原子炉実験所	255	サイクロトロン・ラジオ	311
海事交通共同研究センター	573	機能工学(系)	811	現代語・現代文化学	100	アイソトープセンター	
開 発 工 学	152	九 州 工 学	808	現 代 社 会 学	737	再生医科学研究研究所	542
海浜台地生物生産研究	468	木原生物学研究所	273	現 代 社 会 文 化	189	サイバーメディアセンター	668
セ ン タ ー		教育開発国際協力研究	871	現 代 中 国 学	815	材 料 科 学	711
解 剖 学 ・ 生 理 学	849	教 育 学	086	現 代 文 化 学	706	産官学連携センター	996
海洋エネルギー研究センター	923	教 育 機 器 セ ン タ ー	336	原虫病研究センター	876	産学リエゾン共同研究	564
海 洋 学	052	教育研究交流センター	423	広域水圏環境科学教育	840	セ ン タ ー	
海 洋 研 究 所	227	教育研究情報資料センター	689	高エネルギー医学研究	629	産 業 科 学 技 術 学	739
海洋スポーツセンター	682	教育工学開発センター	337	セ ン タ ー		産 業 科 学 研 究 所	258

(裏面につづく)

部 科 名 称	コード	部 科 名 称	コード	部 科 名 称	コード	部 科 名 称	コード
産 業 技 術	710	真菌医学研究センター	647	石炭研究資料センター	360	地 域 科 学	786
産業共同研究センター	589	人工工学研究センター	413	接 合 科 学 研 究 所	261	地 域 環 境 科 学	800
産 業 社 会 学	040	心 身 障 害 学	101	セラミックス基盤工学	960	地 域 教 育 文 化	859
産 業 理 工	808	神 道 文 化 学	938	研 究 セ ン タ ー		地域共同開発研究センター	691
山地水環境教育研究	580	人 文 科 学	014	織 維 学	063	地域共同研究開発センター	419
セ ン タ ー		人 文 科 学 研 究 所	245	先進科学教育センター	566	地域共同研究センター	500
ジェンダー研究センター	460	人 文 文 学	013	先端科学技術共同研究	872	地 域 研 究	042
歯 学	077	人 文 社 会 (系)	179	セ ン タ ー		地 域 政 策 科 学	716
事 業 構 想 学	968	人 文 社 会 科 学	021	先端科学技術研究センター	399	地 域 政 策 学	972
資 源 化 学 研 究 所	231	理 学	008	先端科学技術研究調査	687	地域創造支援センター	558
資源生物科学研究所	263	新 領 域 創 成 科 学	802	セ ン タ ー		地 域 文 化	171
地 震 研 究 所	217	水 産 科 学	829	先端学際領域研究センター	560	地 球 科 学	050
システム LSI 研究センター	600	水 産 学	074	先端技術共同研究センター	445	地 球 環 境 科 学	192
システム科学技術学	822	水 素 同 位 体 科 学 研 究	577	先端経済工学研究センター	906	地 球 環 境 学	919
シ ス テ ム 工 学	151	セ ン タ ー		先 端 物 質 科 学	794	地球深部ダイナミクス	936
システム自然科学	858	数 学	045	先 導 科 学	788	研 究 セ ン タ ー	
システム情報科学	193	数 物 科 学	137	先導的研究オープンセンター	593	地球水循環研究センター	875
システム情報学センター	594	数 理 解 析 研 究 所	254	先 導 物 質 化 学 研 究 所	979	地 圏 科 学 研 究 セ ン タ ー	874
システム情報工学	099	数 理 科 学	175	総 合 科 学	055	畜 産 学	072
システムデザイン	618	数 理 学	734	総 合 学 術	173	知 識 科 学	787
自 然 科 学	051	数 理 物 質 科 学	838	総 合 学 術 博 物 館	488	知識科学教育研究センター	688
自然計測応用研究センター	951	菅平高原実験センター	357	総 合 管 理	725	中央分析センター	373
疾患遺伝子実験センター	631	ス ポ ー ツ 科 学	713	総 合 基 礎 科 学	819	宙空環境研究センター	674
疾患生命科学	969	ス ポ ー ツ 健 康 科 学	186	総 合 研 究 博 物 館	464	宙空電波科学研究センター	663
実験実習機器センター	350	スポーツトレーニング	683	総 合 情 報 学	726	中 国	159
下田臨海実験センター	320	教 育 研 究 セ ン タ ー		総合情報基盤センター	679	超高圧電子顕微鏡センター	374
社 会 医 学	108	スラブ研究センター	314	総合情報処理センター	364	超伝導フोटロニクス研究	670
社 会 科 学	038	生 活 科 学	018	総合情報メディアセンター	839	セ ン タ ー	
社会科学研究所	219	生 活 環 境 学	724	総合政策科学	814	超臨界溶媒工学研究センター	948
社会科学古典資料センター	352	生活環境研究センター	358	総 合 政 策 (学)	141	低 温 科 学 研 究 所	201
社 会 学	037	生 活 機 構	714	総合地球環境学研究所	505	低 温 セ ン タ ー	375
社会環境科学	190	生 活 健 康 科 学	157	総 合 人 間 科 学	816	低温物質科学研究センター	903
社会経済研究所	259	政 経 学	030	総 合 人 間 学	170	低 平 地 研 究 セ ン タ ー	946
社会工 学	043	政 策 科 学	028	総 合 博 物 館	482	デ ザ イ ン 工 学	187
社会情報学	150	政 策 (学)	820	総 合 文 化	129	デ ザ イ ン 工 学	177
社会情報研究所	220	政策研究プロジェクト	685	総合分析実験センター	677	哲 学 ・ 思 想	006
社会福祉学	039	セ ン タ ー		総合保健体育科学センター	365	哲 学	007
社会文化科学	740	政 策 情 報 学	830	総合メディア基盤センター	942	電 気 通 信 学	060
社会文化システム	970	政策情報研究センター	686	総 合 理 学	163	電 気 通 信 研 究 所	211
社会理工学	779	政 策 ・ メ デ ィ ア	745	総 合 理 工 学	054	電 子 科 学	058
獣 医 学	070	生 産 科 学	836	ソフトウェア情報学	810	電 子 科 学 研 究 所	202
獣 医 畜 産 学	073	生 産 技 術 研 究 所	221	造 形 芸 術 学	094	電 子 工 学 研 究 所	239
生涯学習教育研究センター	487	生 産 工 学	061	素 粒 子 原 子 核 研 究 所	538	電 子 ・ 情 報 工 学	059
生涯スポーツ実践センター	684	政 治 学	026	素 粒 子 物 理 国 際 研 究	437	動物生命科学研究センター	591
商 学	034	政 治 経 済 学	031	セ ン タ ー		冬季スポーツ教育研究	451
商 経 学	035	生態学研究センター	405			セ ン タ ー	
衝撃・極限環境研究センター	633	生 体 材 料 工 学 研 究 所	291	[タ 行]		統 計 数 理 研 究 所	660
ショウジョウバエ遺伝	639	生 体 調 節 研 究 所	213	体 育 科 学	091	東南アジア研究センター	376
資 源 セ ン タ ー		生 体 防 御 医 学 研 究 所	267	体 育 学	090	東北アジア研究センター	476
商 船 学	064	生 物 科 学	049	体 育 セ ン タ ー	367	東 洋 文 化 研 究 所	218
情 報 船 科 学	144	生物環境調節センター	359	体 育 指 導 セ ン タ ー	368	都市安全研究センター	626
情報科学センター	471	生 物 圏 科 学	128	体 育 ・ 保 健 セ ン タ ー	366	都 市 科 学	780
情 報 (学)	122	生物工学国際交流センター	441	大学開放実践センター	597	都 市 環 境	617
情 報 学 環	843	生 物 産 業 学	134	大学教育開発研究センター	690	都 市 教 養	616
情報基盤センター	651	生 物 資 源 科 学	200	大学教育開放センター	369	都 市 情 報 学	743
情報基盤工 学	132	生 物 資 源 科 学	133	大学教育機能開発センター	678	図 書 館 情 報 学	121
情報システム (学)	191	生物資源環境科学	801	大学教育研究センター	370		
情報シナジーセンター	909	生物システム応用科学	746	セ ン タ ー		[ナ 行]	
情報社会科学	741	生 物 生 産 学	115	太陽エネルギー化学研究	877	内海環境教育研究センター	294
情報社会政策学	791	生物生産工学研究センター	440	セ ン タ ー		ナノデバイス・システム	860
情報処理センター	557	生 物 理 工 学	181	太 陽 地 球 環 境 研 究 所	241	研 究 セ ン タ ー	
情報文化学	723	精 密 工 学 研 究 所	232	多 元 数 理 科 学	742	ナノマテリアルテクノ	932
情報メディア	846	生 命 工 学 科 学	138	多 元 物 質 科 学 研 究 所	292	ロ ジ ー セ ン タ ー	
情報メディア教育研究	595	生 命 農 学	783	多 島 園 研 究 セ ン タ ー	680	難 処 理 人 工 物 研 究 セ ン タ ー	481
セ ン タ ー		生 命 理 工 学	142	炭素循環エネルギー研究	911	難 治 疾 患 研 究 所	229
情報メディア教育センター	489	生 理 学	198	セ ン タ ー		新 潟 歯 学	717
情 報 理 工 学	731	生 理 学 研 究 所	534	太 陽 エ ン エ ル ギ ー	260	2 1 世 紀 ア ジ ア	908
情報連携基盤センター	586	積雪地域災害研究センター	361	太 陽 地 球 環 境 研 究 所	241	2 1 世 紀 社 会 デ ザ イ ン	973
触媒化学研究センター	403			多 元 数 理 科 学	742	日 本 語 教 育	974
食品栄養科学	712			多 元 物 質 科 学 研 究 所	292	日 本 文 化 学	167
食品薬品総合科学	120			多 島 園 研 究 セ ン タ ー	680	人 間 科 学	019
食 文 化 学	793			炭素循環エネルギー研究	911	人 間 学	168
史 料 編 さん 所	222			セ ン タ ー		人 間 (・) 環 境 学	162
神 学	009			たんばく質研究所	260	人 間 関 係 学	161
鍼 灸 学	127			地域医学共同研究センター	693	人 間 ・ 自 然 環 境	975
				地域開発共同研究センター	694		

部 科 名 称	コード	部 科 名 称	コード
人 間 社 会 (学)	140	文 理 学	020
人 間 情 報 学	178	法 学 政 治 学	024
人 間 生 活 学	169	法 学 政 治 学	025
人 間 総 合 科 学	882	法 経 学	029
人 間 福 祉 学	782	防 災 研 究 所	250
人 間 文 化 (学)	015	放射光科学研究センター	461
熱 帯 医 学 研 究 所	270	放射性同位元素総合センター	388
熱帯生物圏研究センター	435	放射線生物研究センター	389
熱帯農学研究センター	380	法政国際教育協力研究	584
ネットワーク情報学	976	セ ン タ ー	
年代測定総合研究センター	583	法 文 学	022
農 学 (系)	066	保 健 医 療 学	183
農学国際教育協力研究	657	保 健 衛 生 学	156
セ ン タ ー		保 健 科 学	744
農 学 生 命 科 学	735	保 健 学	082
脳 研 究 所	236	保 健 管 理 セ ン タ ー	387
農 獣 医 学	071	保 健 福 祉 学	185
農 林 学	067	保全科学研究センター	474
農 林 技 術 セ ン タ ー	381	北方生物圏フィールド	868
農 林 工 学	102	科 学 セ ン タ ー	
[ハ 行]		[マ 行]	
バイオケミストリー	837	マイクロ化総合技術センター	676
バイオサイエンス	720	松 戸 歯 学	165
バイオシグナル研究センター	424	マ ネ ジ メ ン ト	978
バ イ オ シ ス テ ム	718	未来科学技術共同研究	797
博 物 館	553	セ ン タ ー	
発生医学研究センター	551	未来技術流動研究センター	587
発 達 科 学	176	未利用エネルギー研究	897
発達心理精神科学教育	915	セ ン タ ー	
研 究 セ ン タ ー		メディア基盤センター	596
比 較 社 会 文 化	733	メ デ ィ ア 表 現	956
比 較 文 化 学	016	木 質 科 学 研 究 所	248
東 ア ジ ア	888		
光 科 学	864	[ヤ 行]	
ビ ジ ネ ス 科 学	930	薬 学 (系)	078
ビジネスデザイン	977	野生植物科学研究センター	854
ビジネス創造センター	555	陽子線医学利用研究センター	563
美 術 (学)	093		
美 術 工 芸 学	095	[ラ 行]	
美 術 工 芸 資 料 館	382	酪 農 学	069
微生物病研究	257	ラジオアイソトープ総合	318
福 祉 社 会 科 学	921	セ ン タ ー	
仏 教 学	010	理 学 (系)	044
物質科学教育研究センター	484	陸域環境研究センター	561
物質科学国際研究センター	625	理工科学総合研究センター	446
物 質 工 学	104	理 工 学	053
物質構造科学研究所	539	理財工学研究センター	913
物質生物工学	768	流域圏科学研究センター	949
物質創成科学	199	留 学 生 セ ン タ ー	392
物 性 研 究 所	226	留学生日本語教育センター	415
物 理 学	046	流 通 科 学	728
物 理 工 学	103	流 体 科 学 研 究 所	210
不 動 産 学	174	量子ナノエレクトロニクス	449
プラズマ研究センター	316	研 究 セ ン タ ー	
フロンティア創造共同	637	量子集積エレクトロニクス	873
研 究 セ ン タ ー		研 究 セ ン タ ー	
文 化 科 学	017	理療科教員養成施設	391
文 化 学	118	臨 床 医 学	107
文 化 教 育 学	784	霊 長 類 研 究 所	256
文 化 情 報 学	001	レーザー核融合研究センター	307
文 家 政 学	727	レーザー新世代研究センター	492
文 教 育 学	085	歴 史 学	805
文 芸 学	088	歴 史 ・ 人 類 学	011
文 芸 ・ 言 語 学	002	歴 史 民 俗 資 料 学	719
分子科学研究所	003	連 合 学 校 教 育 学	781
分子細胞生物学研究所	532	連 合 獣 医 学	164
分子酵素学研究センター	223	連 合 農 学	123
分子神経科学研究センター	475		
分子フォトサイエンス	590	[ワ 行]	
研 究 セ ン タ ー	916	和 漢 薬 研 究 所	237
分 析 計 測 セ ン タ ー	384		
分 析 セ ン タ ー	383	そ の 他	999

コード表D (学位)

学 位	コード
博士	021
Ph. D	022
その他	023

コード表E（職名）

職 名	コード	職 名	コード
教授	001	訪問教授	114
助教授	002	嘱託助手	115
講師（常勤）	003	外来研究員	120
准教授	004	特任助教授	121
大学院生	006	総合企画調整官	129
特別研究員	007	参事	138
研究生	008	特任教授	141
学長	010	室長代理	142
助手	011	学頭	143
所長	012	医員	159
部長	013	技術補佐員	160
館長	014	科学技術特別研究員	161
主任研究員	015	研究官	173
室長	016	副総裁	174
研究員	017	教務補佐員	176
副所長	019	特別研究員（学振 SPD・PD は除く）	177
併任教授	021	学芸員	178
主任研究官	022	医長	180
科長	023	上席研究員	182
副主任研究員	024	統括責任者	183
理事	025	チーフ	184
副参事研究員	026	高等研究員	185
客員教授	027	グループリーダー	187
参事研究員	029	リーダー	190
理事長	031	アソシエイト・メンバー	191
副参事	032	サブリーダー	192
副学長	034	首席研究官	194
併任助教授	036	所長代理	195
園長	037	部門長	196
院長	038	主幹	197
課長	039	場長	199
施設長	040	管理官	200
センター長	041	ポストク	201
準教授	042	リサーチアソシエイト	203
客員助教授	043	兼任助教授	210
兼任教授	044	研究主席	212
上級研究員	047	副部長	220
総括研究員	048	研修登録医	221
専任研究員	049	長期在外若手研究員	227
博士研究員	050	上席研究官	231
客員研究員	052	副グループ長	233
基礎科学特別研究員	054	研究支援者	239
研修員	056	領域長	240
専門研究員	061	産業技術総合研究所 特別研究員	241
総合研究官	064	チーム長	244
主席研究員	065	特任研究員	245
グループ長	066	副部門長	246
研究主幹	067	系長	247
次長	069	副センター長	248
助教	072	副主席研究員	250
特任准教授	074	主幹研究員	251
領域ディレクター	075	プロジェクトリーダー	252
非常勤研究員	093	統括研究官	253
非常勤講師	094	ラボ長	254
チームリーダー	096	総括主任研究員	256
班長	097	総括研究官	257
インベスティゲーター	098	特別研究員 SPD	305
アシスタント・メンバー	099	ユニット長	350
特任助手	100	リサーチフェロー	361
技術員	101	併任准教授	382
准訪問研究員	102		
特任講師	103	未定	005
プログラム長	104		
アシスタントスペシャリスト	105	その他	999
リサーチサイエンティスト	106		
アソシエイト・プロフェッサー	107		
特任助教	108		
副手	109		
寄附研究部門教員	111		
常勤医	112		
担当教授	113		

コード表 F (国名)

国名	コード	国名	コード	国名	コード
[アジア州]		ケニア	KEN	ポーランド	POL
アフガニスタン	AFG	コートジボワール	CIV	ポルトガル	PRT
アラブ首長国連邦	ARE	コモロ	COM	マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	MKD
イエメン	YEM	コンゴ共和国	COG	マルタ	MLT
イスラエル	ISR	コンゴ民主共和国	COD	モナコ	MCO
イラク	IRQ	サントメ・プリンシペ	STP	ラトビア	LVA
イラン	IRN	ザンビア	ZMB	リトアニア	LTU
インド	IND	シエラレオネ	SLE	リヒテンシュタイン	LIE
インドネシア	IDN	ジブチ	DJI	ルーマニア	ROU
オマーン	OMN	ジンバブエ	ZWE	ルクセンブルク	LUX
カタール	QAT	スーダン	SDN		
韓国	KOR	スワジランド	SWZ	[ロシア連邦及びNIS諸国]	
カンボジア	KHM	セーシェル	SYC	アゼルバイジャン	AZE
キプロス	CYP	赤道ギニア	GNQ	アルメニア	ARM
クウェート	KWT	セネガル	SEN	ウクライナ	UKR
サウジアラビア	SAU	ソマリア	SOM	ウズベキスタン	UZB
シリア	SYR	タンザニア	TZA	カザフスタン	KAZ
シンガポール	SGP	チャド	TCD	グルジア	GEO
スリランカ	LKA	中央アフリカ	CAF	タジキスタン	TJK
タイ	THA	チュニジア	TUN	トルクメニスタン	TKM
中国	CHN	トーゴ	TGO	ベラルーシ	BLR
トルコ	TUR	ナイジェリア	NGA	モルドバ	MDA
日本	JPN	ナミビア	NAM	ロシア連邦	RUS
ネパール	NPL	ニジェール	NER		
バーレーン	BHR	ブルキナファソ	BFA	[北アメリカ州]	
パキスタン	PAK	ブルンジ	BDI	アンティグア・バーブーダ	ATG
バングラデシュ	BGD	ベナン	BEN	エルサルバドル	SLV
フィリピン	PHL	ボツワナ	BWA	カナダ	CAN
ブータン	BTN	マダガスカル	MDG	キューバ	CUB
ブルネイ・ダルサラーム	BRN	マラウイ	MWI	グアテマラ	GTM
ベトナム	VNM	マリ	MLI	グレナダ	GRD
マレーシア	MYS	南アフリカ	ZAF	コスタリカ	CRI
ミャンマー	MMR	モーリシャス	MUS	ジャマイカ	JAM
モルディブ	MDV	モーリタニア	MRT	セントクリストファー・ネイビス	KNA
モンゴル	MNG	モザンビーク	MOZ	セントビンセント・グレナディーン	
ヨルダン	JOR	モロッコ	MAR	諸島	VCT
ラオス	LAO	リビア	LYB	セントルシア	LCA
レバノン	LBN	リベリア	LBR	ドミニカ共和国	DOM
台湾	TWN	ルワンダ	RWA	ドミニカ国	DMA
		レソト	LSO	トリニダード・トバゴ	TTO
				ニカラグア	NIC
[大洋州]		[ヨーロッパ州]		ハイチ	HTI
オーストラリア	AUS	アイスランド	ISL	パナマ	PAN
キリバス	KIR	アイルランド	IRL	パナマ	BHS
サモア	WSM	アルバニア	ALB	バルバドス	BRB
ソロモン	SLB	アンドラ	AND	米国	USA
ツバル	TUV	イタリア	ITA	ベリーズ	BLZ
トンガ	TON	英国	GBR	ホンジュラス	HND
ナウル	NRU	エストニア	EST	メキシコ	MEX
ニュージーランド	NZL	オーストリア	AUT		
バヌアツ	VUT	オランダ	NLD	[南アメリカ州]	
バプアニューギニア	PNG	ギリシャ	GRC	アルゼンチン	ARG
パラオ	PLW	クロアチア	HRV	ウルグアイ	URY
フィジー	FJI	サンマリノ	SMR	エクアドル	ECU
マーシャル	MHL	スイス	CHE	ガイアナ	GUY
ミクロネシア	FSM	スウェーデン	SWE	コロンビア	COL
		スペイン	ESP	スリナム	SUR
[アフリカ州]		スロバキア	SVK	チリ	CHL
アルジェリア	DZA	スロベニア	SVN	パラグアイ	PRY
アンゴラ	AGO	チェコ	CZE	ブラジル	BRA
ウガンダ	UGA	デンマーク	DNK	ベネズエラ	VEN
エジプト	EGY	ドイツ	DEU	ペルー	PER
エチオピア	ETH	ノルウェー	NOR	ボリビア	BOL
エリトリア	ERI	パチカン	VAT		
ガーナ	GHA	ハンガリー	HUN	その他の国・地域	ZZZ
カーボベルデ	CPV	フィンランド	FIN		
ガボン	GAB	フランス	FRA		
カメルーン	CMR	ブルガリア	BGR	香港 (英国)	HKG
ガンビア	GMB	ベルギー	BEL	(返還前に学位を取得した場合)	
ギニア	GIN	ボスニア・ヘルツェゴビナ	BIH		
ギニアビサウ	GNB				

平成23年度採用分海外特別研究員申請書作成要領

I	申請書の作成について	1
II	申請書の記入について	1
III	申請書の添付書類について	7

I 申請書の作成について

- (1) 正本、写しともに、A4版、両面コピーとし、正本1部、写し6部を提出してください。
- (2) 本会「海外特別研究員」ホームページ(<http://www.jsps.go.jp/j-ab/index.html>)「募集要項」に募集要項・申請書の電子ファイルを公開しているので、活用してください。
- (3) 所定の様式を改変したり、申請書に新たに用紙を加えたりすることはできません。本会が指定した書類（下記Ⅲ参照）以外（論文の写しなど）も添付できません。これらが守られていなければ不備の申請書とみなします。内容に矛盾のあるもの、記入漏れなどについても不備とみなします。もし、該当するものがあつた場合は、審査にあたり不利益を生じることがあります。
- (4) 電子ファイルを用いて申請書を作成する場合、下記の点に注意してください。
 - ・作成にあたっては、日本語で**10ポイント以上の文字**で記入してください。外国人の申請者に限り、申請書3～9ページについては**英語でも構いません**。
 - ・様式中の各項目について枠の拡大縮小等の変更、指定されたもの以外の項目の付加、及び記入しない項目の省略等、様式の加工・変更はできません。
- (5) 申請書を手書き等にて作成する場合、下記の点に注意してください。
 - ・ワープロソフトにより編集しない場合は、所定の用紙に直接印字してください。（所定の用紙に「切り張り」することはできるだけ避けてください。はがれ落ちて申請者に不利益が生じて、本会では責任を負いません。）
 - ・手書きで記入する場合は、黒インク又は黒ボールペンで丁寧に記入してください。
 - ・記載内容を訂正する場合は、**——**（2重線）で消し、書き直した上、訂正印を押してください。（修正液での訂正は不可です。）
- (6) 申請書9ページ目が空欄となる場合も、様式の枠はそのまま残して提出してください。

II 申請書の記入について

1. 申請資格等〔兼申請カード〕

〔英字〕〔英語〕と指定された項目以外は日本語で記入してください。

■申請する領域・分科・細目等について

項 目	記 入 要 領
①年度	今回の募集である「平成23年度」を確認してください。
②領域・分科・細目	別紙コード表Aを参照して記入してください。
③分科細目コード	別紙コード表Aを参照して記入してください。
④審査を希望する領域	別紙コード表Aの『総合領域』『複合新領域』（分科・細目コード：1001～2701）を選択した者のみ、当該細目の審査可能領域（別紙コード表A参照）から審査を希望する領域を選択してください。（○のついている領域のみ選択できます。） 『総合領域』『複合新領域』以外の領域を選択した者は記入しないでください。
⑤受付番号	記入しないでください。

■申請者の氏名等について

項 目	記 入 要 領
⑥氏名・漢字	・申請者の戸籍に記載されている氏名を楷書で記入することが望ましいです。研究上、通称名（旧姓等）を使用している場合は、戸籍に記載されている姓の後に（ ）書きで通称名（旧姓等）を記入することもできます。また本人の希望により、通称名（旧姓等）のみを記入することもできます。ただし、複数の氏名を使い分けることはできません。なお、通称名（旧姓等）のみの記入を行ったことによる不利益・不都合等について本会は一切責任を負いません。自署の場合は押印を省略して構いませんが、ワープロ等で記入した場合は必ず押印してください。 ・氏名は漢字等により記入してください。外国人で漢字で記入できない場合は、姓はカタカナで、名はイニシャル（アルファベット）のみを記入してください。 記入例1：ガクシ（ヨツ） ハコ 学振（四谷） 花子 記入例2：デイビス M
⑦氏名・フリガナ	姓と名の間は1字あけてください。
⑧氏名・ローマ字	姓と名の間は1字あけ、姓・名の順に、 <u>姓はすべて大文字、名は最初の一文字は大文字あとは小文字</u> で記入してください。
⑨生年月日（西暦）	「19」につづいてマス目に年月日の順に記入してください。数字が一桁の場合には一桁目に0をつけてください。また、<u>2011年4月1日現在</u>の歳を記入してください。 2011年4月1日現在の年齢が34歳以上の場合は、申請資格がありません※¹⁾。 ※¹⁾ 医学・歯学・獣医学を履修する4年制の大学院博士課程修了者は35歳以上、法律（医師法（平成12年の法改正前）、歯科医師法又は獣医師法）に定める臨床研修を修了した者で、医学・歯学又は獣医学を履修する4年制の博士課程修了者については36歳以上、医師法（平成12年の改正法）により義務付けられた2年以上の臨床研修を修了した者で、医学を履修する4年制の博士課程修了者については37歳以上の場合、申請資格がありません。
⑩性別	どちらか選択してください。
⑪国籍	どちらか選択してください。その他の場合には別紙コード表Fを参照して、国名とそのコード記号を記入してください。また、国籍がその他の場合には、永住許可がなければ申請資格がないので、日本に永住を許可されていることを証明する「外国人登録済証明書」又は「外国人登録原票記載事項証明書」を添付してください。

■申請者の大学院博士課程について

項 目	記 入 要 領
⑫大学名	別紙コード表B-1、外国の大学等研究機関についてはB-3を参照して記入してください。
⑬研究科名	「⑫大学名」について別紙コード表B-1から選んだ者は、別紙コード表Cを参照して記入してください。
⑭研究科種別	該当するものを選択してください。 ・区分制・・・3年制の博士課程（博士課程の後期課程、後期課程のみの博士課程等） ・一貫制・・・5年一貫制の博士課程 ・医・歯・獣医学系・・・博士（医学）、博士（歯学）、博士（獣医学）等を授与する4年制の博士課程
⑮学位	博士の学位の種類をえらぶとともに、取得又は取得見込年月日を西暦で記入してください。また取得・取得見込のうちどちらか選択してください。
⑯単位修得退学	「⑮学位」に該当しない者で、我が国の人文科学又は社会科学の分野の大学院博士課程に標準修業年限以上在学し、平成23年3月31日までに所定の単位を修得のうえ退学又はその見込の者は、単位修得退学又は単位修得退学見込年月日を西暦で記入してください。また退学・退学見込のうちどちらか選択してください。

【参 考】 5年一貫制の博士課程（平成21年4月1日現在）

このほかにも、申請受付時までに追加となっている場合がありますので、各自大学に確認してください。

筑波大学大学院 人文社会科学研究科（哲学・思想専攻、歴史・人類学専攻、文芸・言語専攻）、生命環境科学研究科（生命共存科学専攻）

京 都 大 学 大 学 院	アジア・アフリカ地域研究科（東南アジア地域研究専攻、アフリカ地域研究専攻、グローバル地域研究専攻）
大 阪 大 学 大 学 院	生命機能研究科（生命機能専攻）
岡 山 大 学 大 学 院	自然科学研究科（地域惑星物質科学専攻）
九 州 大 学 大 学 院	システム生命科学府（システム生命科学専攻）
総合研究大学院大学大学院	物理科学研究科（構造分子科学専攻、機能分子科学専攻、天文科学専攻、核融合科学専攻、宇宙科学専攻）、高エネルギー加速器科学研究科（加速器科学専攻、物質構造科学専攻、素粒子原子核専攻）、複合科学研究科（統計科学専攻、極域科学専攻、情報学専攻）、生命科学研究科（遺伝学専攻、基礎生物学専攻、生理科学専攻）、先導科学研究科（生命共生体進化学専攻）
青 山 学 院 大 学 大 学 院	総合文化政策学研究科（総合文化政策学専攻）、国際マネジメント研究科（国際マネジメントサイエンス専攻）
日 本 大 学 大 学 院	総合科学研究科（人間開発科学専攻、環境科学専攻、生命科学専攻）
国際仏教学大学院大学大学院	仏教学研究科（仏教学専攻）
立 命 館 大 学 大 学 院	先端総合学術研究科（先端総合学術専攻）
東 亜 大 学 大 学 院	総合学術研究科（総合技術専攻、医療生命科学専攻、人間科学専攻、デザイン専攻、臨床心理学専攻）

■申請者の現在の所属機関について

項 目	記 入 要 領
⑰機関名	今現在の所属機関について、別紙コード表B－1、B－2、 <u>外国の大学等研究機関についてはコード表B－3を参照して記入してください。</u>
⑱部局名	<u>該当するものがある場合は</u> 、別紙コード表Cを参照して記入するとともに、種別について選択してください。
⑲申請資格/職名	該当するものを選択してください。まず、募集要項「3. 申請資格」で（Ⅰ）に該当する者は「（Ⅰ）常勤研究者」、（Ⅱ）に該当する者は「（Ⅱ）常勤研究者を志望する者」を選択してください。（Ⅰ）常勤研究者には任期付も含みます。職名については、 <u>特別研究員DC1、DC2の者は「6. 大学院生」を選択してください。</u> 該当するものがない場合には、別紙コード表Eを参照して、その他の欄に職名とコード番号を記入してください。 <u>外国の大学等研究機関のポスドクの場合には、「ポスドク」、コード番号201を記入してください。</u>

■研究課題名について

項 目	記 入 要 領
⑳研究課題名	・和文については、具体的な研究内容を必ず<u>40字以内</u>（記号、数字等もすべて一文字として数えます。）で簡潔に表現してください。 ・研究課題には、副題を記入しても差し支えありません。特に共同研究課題の場合は、申請者が担当する部分を副題として記載してください。ただし、副題を含めて40字以内としてください。 ・化学式、数式による表記は避けて、漢字・カナ等で記入してください。ただし、DNA等アルファベットで表現することが一般的なものについては差し支えありません。 （例）$H_2O \rightarrow 水$ ・研究課題名〔英語〕も記入してください。 ・なお、申請書提出後、<u>研究課題を変更することはできないので</u>、留意してください。

■現在の受入研究者について

項 目	記 入 要 領
㉑氏名・漢字	「⑥氏名・漢字」「⑦氏名・フリガナ」「⑧氏名・ローマ字」「⑰機関名」「⑱部局名」「⑲申請資格/職名」の記入方法にしたがって記入してください。なお、複数の身分を兼ねている場合は、原則として本務を入力してください（大学内の研究所等の研究者が大学院研究科の教員を兼ねている場合は、本務である当該研究所における身分により入力してください）。申請者本人が現在常勤研究者等であり、現在の受入研究者がいない場合には記入する必要はありません。
㉒氏名・フリガナ	
㉓氏名・ローマ字	
㉔機関名	
㉕部局名	
㉖職名	

■大学院での受入研究者について

項 目	記 入 要 領
㉔氏名	大学院博士課程修了者は、出身大学院の研究指導者について記入してください。「所属・職」は修了当時の内容としてください。 大学院博士課程在学中の者は前項の「現在の受入研究者」を記入し、本欄について記入する必要はありません。
㉕所属・職	

■派遣期間・派遣国等について

項 目	記 入 要 領
㉙派遣を希望する期間	派遣開始日は平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 2 月 29 日まで(2011 年 4 月 1 日から 2012 年 2 月 29 日) の間とする。派遣期間は必ず 2 年間となるよう記入すること。西暦でマス目にしたがって記入し、月日について数字が一桁の場合は一桁目を 0 と記入してください。 (例) 20 1 1 年 1 0 月 0 1 日 から 20 1 3 年 0 9 月 3 0 日 まで
㉚派遣国	別紙コード表 F を参照して国名とそのコード記号を記入してください。
㉛海外における受入の大学等研究機関での身分〔英語〕	英語で記入してください。

■海外における受入研究者について

項 目	記 入 要 領
㉞氏名〔英 字〕	英字で FAMILY NAME、First Name、Middle Name の順に記入してください。FAMILY NAME については <u>すべて大文字</u> で、First Name については <u>最初の文字のみ大文字であとは小文字</u> で、Middle Name については <u>アルファベットのイニシャルと省略記号「.」</u> で表記してください。
㉟職〔英語〕	英語で記入してください。
㊱受入機関名〔英語〕 (和訳名)	海外における優れた大学等研究機関をひとつ選び、それぞれ英語と和訳名を記入してください。複数の研究機関を受入研究機関として申請書に記載することはできません。また、我が国の大学等学術研究機関・国公立試験研究機関等が海外に設置する研究所等、又は営利を目的とした民間研究所等を受入研究機関とすることはできません。 <u>大学又は国公立の研究機関以外の場合には、その機関に関する説明書・パンフレット等を添付してください。</u>
㊲受入部局名〔英語〕 (和訳名)	それぞれ英語と和訳名を記入してください。
㊳連絡先	海外における受入研究者の連絡先(住所・電話番号・E-mail アドレス)を記入してください。

■申請者の自宅について

項 目	記 入 要 領
㊴申請者自宅	自宅住所・電話番号・携帯電話番号・FAX 番号・E-mail アドレスを記入してください。なお、自宅住所に変更が生じた場合は、直ちに届け出てください。海外の住所を記入する場合、「〒」の後ろに記入せず、住所に含めて記入してください。

■審査結果通知等の連絡先について

項 目	記 入 要 領
㊵審査結果通知等の連絡先	「1. 自宅」「2. 所属機関」「3. その他」のうち、該当するものを選択してください。
㊶郵便番号	審査結果等の郵便物が確実に届く郵便番号・住所を記入してください。㊵「審査結果通知等の連絡先」において、「2. 所属機関」「3. その他」を選択した者は、必ず記入してください。また、海外の住所を記入する場合、「㊶郵便番号」欄に郵便番号を記入せず、「㊷住所」に含めて記入してください。なお、この連絡先に変更が生じた場合は、直ちに届け出てください。
㊷住所	

④機関名・部局名・研究室等	「㊸審査結果通知等の連絡先」において、「2. 所属機関」を選択した者、「3. その他」を選択した者のうち、大学等研究機関を連絡先としている者は記入してください。
④電話番号・Fax・E-mail	出来る限り、全て記載してください。変更が生じた場合は、直ちに届け出てください。

■特別研究員との併願状況について

項 目	記 入 要 領
⑬平成23年度採用分特別研究員との併願	平成23年度採用分特別研究員 PD、特別研究員 RPD との併願の有無を選択してください。

2. 現在までの研究状況

申請書に記載されている注記を踏まえた上で記入してください。

3. 派遣先における研究計画

申請書に記載されている注記を踏まえた上で、(1)研究目的・内容、(2)研究の特色・独創的な点、(3)外国で研究することの意義、(4)海外特別研究員制度での支援の必要性の項目について記入してください。

4. 研究業績

記入例 下記はあくまでも一例であり、体裁は申請書に記載されている注記を踏まえた上で適宜調整してください。

(1) 学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文、著書 （査読有り） 1) 学振太郎¹、半蔵門花子²、・・・ 「(題名)」、『(掲載誌名)』、〇〇出版、〇号、pp57－62、2003 2) 麴町治郎³、<u>学振太郎</u>¹、・・・ 「(題名)」、『(掲載誌名)』、〇〇出版、〇号、pp33－39、2009 注：著者の所属・職（論文発表時） 1 〇〇大学〇〇研究科大学院生、2 〇〇大学〇〇学部助教、3 〇〇大学〇〇研究科教授、・・・		▼ 著者の所属及び職名等を記載してください。
(2) 学術雑誌等又は商業誌における解説、総説 1) <u>学振太郎</u>、・・・ 「(題名)」、『(掲載誌名)』、〇〇出版、〇号、pp57－62、2006		
(3) 国際会議における発表 （口頭発表 査読有り） 1) 〇<u>Gakushin T</u>, Hanzoumon H,・・・ 「(題名)」、『(学会名)』、BB-11、Los Angeles, USA、(June 2005)		▼ パンフレット等に掲載された際に付された番号があれば記載してください。
(4) 国内学会・シンポジウム等における発表 （口頭発表 査読無し） 1) 〇<u>学振太郎</u>、半蔵門花子、・・・ 「(題名)」、『(学会名)』、No.200、仙台、2004 年 9 月		
(5) 特許 （公開中） 1) (特許の番号) 号、「(名称)」、麴町治郎、<u>学振太郎</u>、2004 年 4 月		
(6) その他（受賞歴等） 1) <u>学振太郎</u>、・・・「(賞の名称)」、2004 年 4 月		

既に「発表(印刷)済」のものと、証明書類の添付が必要な「発表(印刷)前」のものに分けて記載してください。

【発表(印刷)前】

(1) 学術雑誌等(紀要・論文集等も含む)に採録決定されたもの

(査読有り)

1) 麴町治郎¹、学振太郎²、・・・ 「(題名)」、『(掲載誌名)』、〇〇出版、〇号、pp33-39、2010

(証明書①添付)

注：著者の所属・職

¹ 〇〇大学〇〇学部教授、² 〇〇大学〇〇研究科大学院生、・・・

証明書類は電子メール等の写しでも構いません。論文等は添付しないでください。

(4) 国内学会・シンポジウム等における発表の申し込みが受理されたもの

2) 〇学振太郎、半蔵門花子、・・・ 「(題名)」、『(学会名)』、No.201、東京、2010年7月(証明書②添付)

5. 海外特別研究員申請者調書

日本語で記入してください。

項 目	記 入 要 領
学歴	・年月を西暦で記入してください。 ・大学院博士課程の出身又は在学の「⑫大学名」「⑬研究科名」「⑮学位」「⑯単位修得退学」の記入と相違ないか注意して記入してください。
研究・職歴	・年月を西暦で記入してください。 ・本会特別研究員、及び本会以外の同様のフェローシップの採用歴も含めて記入してください。 (例)2008年4月1日～2010年3月31日 平成20年度採用特別研究員-DC2
海外特別研究員終了後の進路	募集要項「3. 申請資格」で(Ⅱ)に該当する者は必ず記入してください。我が国の大学等学術研究機関、国公立試験研究機関等に所属する常勤研究者を志望するというものでも差し支えないが、なるべく具体的に記入してください。
語学能力	(1) 派遣国での研究活動(論文執筆、学会発表、調査、研究討論等)における主な使用言語 ・「②領域・分科・細目」で<u>数物系科学・化学・工学・生物学・農学・医歯薬学のうち、いずれかの領域を選択した者※²⁾</u>は英語について必ず記入してください。英語以外の言語については任意とし、必ずしも記入しなくても構いません。 ・「②領域・分科・細目」で<u>人文学・社会科学のいずれかの領域を選択した者※³⁾</u>は、派遣国での研究活動(論文執筆、学会発表、調査、研究討論等)において主に使用する言語を記入してください。(複数回答可) ※²⁾ コード表 A 参照。なお、総合領域又は複合新領域を選択し、かつ「④審査を希望する領域」として、数物系科学・化学・工学・生物学・農学・医歯薬学のいずれかを選択した者を含みます。 ※³⁾ コード表 A 参照。なお、総合領域又は複合新領域を選択し、かつ「④審査を希望する領域」として、人文学・社会科学のいずれかを選択した者を含みます。 (2) 主な使用言語の語学能力検定試験結果 ・(1)の言語について、過去に語学能力検定試験を受けた者は、言語・試験の名称・級/スコア・取得年月を記入してください。試験の名称については下記「語学検定試験一覧」に従い、正確に記入してください。一覧に記載のない検定試験については本会までお問い合わせください。 ・3種類以上の試験を受けている場合は、成績の良い試験結果を申請者自ら選択の上、記入してください。 ・スコアに有効期限がある試験(例：TOEFL)について、有効期限が過ぎた場合も含めて記入して構いません。 ・試験の級/スコアの証明書(コピー可)を添付してください。 (3) 主な使用言語に対する自己評価

	・(1)の言語のうち、前項の語学能力検定試験結果を記入していない言語についてのみ記入してください。 ・下記「自己評価の基準」に添って、優・良・可・不可のいずれかを記入してください。 なお、書類選考において主な使用言語の語学能力に疑義が生じた場合、第2次選考（面接選考）にて語学能力を確認する場合があります。
--	--

語学検定試験一覧

言語の種別	試験の名称	言語の種別	試験の名称
英語	TOEFL(Paper-based)	中国語	中検
	TOEFL(Computer-based)	フランス語	仏検
	TOEFL(Internet-based)		DELF DALF
	TOEIC	ドイツ語	独検
	TOEIC-IP		Zertifikat Deutsch(ZD)
	TOEIC-LPI		Zentrale Mittelstufenprüfung(ZMP) Zentrale Oberstufenprüfung(ZOP)
	英検	イタリア語	イタリア語検定
	国連英検		
	IELTS		
	MELAB		

自己評価の基準

	読解力	作文力	ヒアリング力	会話力
優	論文・新聞等の内容をほぼ完全に読める。	論文・手紙等をほぼ完璧に書ける。	学会講演・映画・ニュース等の内容をほぼ完全に聞き取れる。	学会講演・質疑応答、ネイティブスピーカーとの交渉・討論がほぼ完全にできる。
良	自分の専門の論文をほぼ完全に読める。	論文・手紙等を書ける。ただし、多少の校閲は必要とする。	学会講演をほぼ完全に聞き取れる。	学会講演はほぼ完全にできる。質疑応答、ネイティブスピーカーとの交渉・討論は半分程度にできる。
可	自分の専門の論文を、辞書を引きながらであれば読める。	論文・手紙等を、辞書を引きながらであれば書ける。	学会講演を50%程度であれば聞き取れる。	学会講演はメモを用いればできる。質疑応答、ネイティブスピーカーとの交渉・討論はスムーズではないが意志の疎通は可能。
不可	辞書を用いても文章を読むのが困難。	辞書を用いても文章を書くのが困難。	学会講演を理解するのが困難。	相手の理解が得られるよう会話するのが困難。

Ⅲ 申請書の添付書類について

下記の書類を申請書に添付してください。

(1) 海外における受入研究者との連絡状況を示す主要な往復文書 …………… 写し7部（A4版）

- ・往復文書とは、海外における受入研究者とのやりとりを示すもので、海外特別研究員に採用となった場合には受け入れる旨が明記されているものです。形式については、電子メールの写し等でも構いませんが、連絡状況のわかる主要なもののみ提出してください。長文の場合が該当箇所に下線してください。
- ・英語以外の言語によるものには、日本語訳も添付してください。
- ・海外におけるポスドク等で、すでに海外における受入研究者のもとで研究を開始している場合も、必ず提出してください。

(2) 語学能力検定試験の証明書【該当者のみ】…………… 写し7部（A4版）

- ・「5. 海外特別研究員申請者調書」の「語学能力（2）主な使用言語の語学能力検定試験結果」欄に記入した場合のみ、試験の級/スコアの証明書（コピー可）を申請書に添付してください。
- ・提出した証明書は申請者へ返却しないので、その旨ご留意ください。

(3) 臨床研修の期間を証明する書類【該当者のみ】…………… 正本1部

- ・医師法、歯科医師法又は獣医師法に定められた臨床研修を修了した者のうち、医学、歯学又は獣医学を履修する4年制の博士課程在学者又は修了者で、採用開始日現在35歳以上37歳未満である申請者は、当該臨床研修を修了した機関等から発行された証明書類を添付してください。申請書原本にのみ添付してください。
- ・当該証明書類は、「医師法、歯科医師法又は獣医師法16条の2に基づく臨床研修であること」、「当該臨床研修を修了したこと」及び「臨床研修の期間」が明記されたものとしてください。臨床研修病院から交付された「臨床研修修了証」の写しをもって代えても構いません。
- ・臨床研修を行ったが、修了まで至っていない場合は該当しません。
- ・採用開始日現在35歳未満である者は、当該臨床研修を修了していても、当該証明書類は添付しないでください。

(4) 外国人登録済証明書【該当者のみ】…………… 正本1部

- ・外国人は、日本に永住を許可されていることを証明する外国人登録済証明書又は外国人登録原票記載事項証明書を添付してください。

(5) 評価書（推薦書）…………… 正本1部、写し6部（A4版両面コピー）

- ・「海外における受入研究者」も含めて、申請者の研究内容に精通している者が作成する書類です。必ずしも「現在の受入研究者」である必要はありません。なお、評価者（推薦者）は1名に限ります。
- ・日本語又は英語。本会所定の書式を用いてください。日本語で記述する場合には日本語の書式を、海外の研究者により、英語で記述する場合には英語の書式を用いてください。
- ・評価者は必ず氏名を記入の上、押印又は署名してください。
- ・評価者は正本及び写し6部を作成の上、これらを併せて封筒に入れ、厳封してください。
- ・申請者は封筒の表に申請者氏名と評価者氏名を記入してください。

(6) 海外特別研究員申請カード…………… 正本1部

- ・申請書の1、2ページの写し（A4版両面コピー）を正本とします。

(7) 採録決定を証明する書類【該当者のみ】…………… 正本1部、写し6部

- ・「4. 研究業績」の「(1) 学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文又は著書」で、まだ印刷されていないが、採録決定(アクセプト)の通知を受けているものについては、そのことを証明する書類を添付してください。まだ印刷されていない論文で、当該証明書類を添付できないものについては、研究業績欄に記載できません。
- ・証明書類は申請書提出時に添付できるものに限り、申請書提出後改めて追加することはできません。
- ・証明書類は原則として正本を添付してください。
ただし、当該出版社等が採録決定について電子メールやWeb上による通知しか行っていない場合は、それを印刷したもので代えても構いません。その際、論文採録決定の証明に関する記述と、論文本体が一体となっている場合など、全体の枚数が多くなっているものについては、全てをそのまま添付するのではなく、「論文タイトル」「執筆者」「当該論文を採録決定している旨の記載」の部分の抜粋し、両面コピー1～2枚程度にまとめて添付してください。その際、「採録証明に関する部分のみ抜粋」等の説明を余白に手書きで記入してください。
- ・印刷済のものについては、採録決定を証明する書類を添付する必要はありません。
- ・論文の抜き刷りは添付しないでください。

(8) 海外の受入研究機関に関する説明書・パンフレット【該当者のみ】…………… 正本1部

- ・海外での受入研究機関が大学又は国公立の研究機関以外の場合には、その機関に関する説明書・パンフレット等を添付してください。